

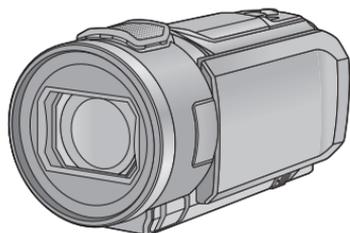
取扱説明書（基本編）

デジタル 4K ビデオカメラ

品番 HC-VX3

デジタルハイビジョンビデオカメラ

品番 HC-V900



保証書付き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（4～8ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

さらに詳しい操作説明は、「取扱説明書」（PDF形式）に記載されています。
Web サイトからダウンロードしてお読みください。（13ページ）

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で
「商品登録」をお願いします

特典

- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる！
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる！
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる！

詳しくはこちら

<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



安全上のご注意

準備

撮る

見る

残す

Wi-Fi

メニュー

大事なお知らせ

目次

準備

付属品 / 別売品.....	9
• 付属品 (9)	
• 別売品 (10)	
必ずお読みください.....	11
取扱説明書 (PDF 形式) を読む...	13
• 「取扱説明書」(PDF 形式) を Web サイトからダウンロードする (13)	
各部の名前	14
電源の準備	19
• バッテリーを付ける / 外す (19)	
• バッテリーを充電する (20)	
• 充電時間と撮影可能時間の目安 (21)	
カードに記録するには	22
• 本機で使えるカード (22)	
• SD カードを入れる / 出す (23)	
電源を入れる / 切る	24
モードを選ぶ	25
• 撮影モードと再生モードを切り換える (25)	
• ビデオ撮影モードと写真撮影モードを切り換える (25)	
液晶モニターについて	26
• タッチパネルの操作について (26)	
• くるくる回転メニューバーを使う (27)	
時計を設定する.....	28
はじめてお住まいの地域を設定するには	28
フォーマット	29

撮る

ビデオを撮る	29
写真を撮る	31
ズーム.....	32
• 写真撮影モード時のズーム倍率について (32)	
撮影モードを切り換える.....	33
• インテリジェントオート (34)	

見る

ビデオ / 写真を再生する.....	35
• 日付別に再生 (36)	
• 消去 (36)	
ハイライトシェア機能を使う	38
• Image App をインストールする (40)	
テレビにつないで見る.....	41

残す

ブルーレイディスクレコーダーなどでダビングする	42
-------------------------------	----

Wi-Fi

Wi-Fi [®] 機能について	44
Wi-Fi 機能を使ってできること	46

メニュー

メニューを使う	47
メニュー一覧	48
• 撮影設定 (48)	
• 写真設定 (50)	
• セットアップ (50)	
• ビデオの管理 (52)	
• シーン編集 (53)	
• 写真の管理 (53)	

大事なお知らせ

画面の表示	54
メッセージ表示	58
故障かな!?と思ったら	58
HD Writer AE 5.4 について	60
無線 LAN 使用上のお願い	61
使用上のお願い	62
著作権について	64
記録可能時間の目安	66
仕様	67
保証とアフターサービス (よくお読みください)	70

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



危険

「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



危険



バッテリーパック* は、誤った使いかたをしない
(*以降は、「バッテリー」と表記)

液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

- 指定外のものを使わない
- 分解や加工（はんだづけなど）、加圧、加熱（電子レンジやオーブンなどで）しない
- 水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 炎天下（特に真夏の車内）など、高温になるところに放置しない
- 端子部（⊕・⊖）に金属を接触させない
- 落下や衝撃を与えない
- 極端に気圧が低い場所で充電・使用しない
- バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。



バッテリーは、本機で充電する

指定以外の方法で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。



警告



異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、バッテリーを外す

- ・煙が出たり、異常なおいや音がする
- ・映像や音声が出ないことがある
- ・内部に水や異物が入った
- ・電源プラグが異常に熱い
- ・本体や AC アダプターが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- ACアダプターを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
- 電源プラグがすぐ抜けるよう、ACアダプターは容易に手が届く位置にある電源コンセントに接続してください。
- 電源を切り、販売店にご相談ください。



雷が鳴り出したら、本機の金属部や AC アダプターなどの電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。



AC アダプターは、誤った使いかたをしない

感電や、ショートによる火災の原因になります。

- 加工しない・傷つけない
- 熱器具に近づけない
- 傷んだら使わない
- 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
- たこ足配線や定格外で使わない
- めれた手で抜き差ししない



警告



内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。



可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない
火災や爆発の原因になります。

- 粉じんの発生する場所でも使わないでください。



メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだら、すぐに医師にご相談ください。



運転者などに向けてビデオライトを点灯しない
事故の誘発につながります。



電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど*の原因になります。

- 長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。

* 血流状態が悪い人（血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている）や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。



警告



ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。



分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止



電源プラグは正しく扱う

感電や、ショートによる火災の原因になります。

- 定期的に乾いた布でふく（ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります）
- 根元まで確実に差し込む



自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くでは電源を切る

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。



病院内や医療用電気機器のある場所では電源を切る

本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

注意



レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない

集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。



次のような場所に放置しない

火災や感電の原因になることがあります。

- 異常に温度が高くなる場所（特に真夏の車内やボンネットの上など）
- 油煙や湯気の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ



本機や AC アダプターの放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- 本棚やラックの中など狭い空間に設置しないでください。
- 新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどで覆って放熱を妨げないでください。



長期間使わないときや、お手入れのときは、バッテリーを外し、AC アダプターの電源プラグを抜く

電源プラグを抜く 通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- メモリーカードは、保護のため取り出しておいてください。



病院内や航空機内など、使用が禁止 / 制限されている場所では、電源を切る / 無線 LAN を無効にするなどの指示に従う

本機からの電磁波などが、機器類に影響を及ぼすことがあります。

付属品 / 別売品

付属品



以下の付属品がすべて入っているかお確かめください。
記載の品番は、2024年9月現在のものです。

<input type="checkbox"/> バッテリーパック VX3 VW-VBT380  V900 VW-VBT190 	<input type="checkbox"/> USB 接続ケーブル K1HY24YY0030  <input type="checkbox"/> HDMIマイクロケーブル K1HY19YY0038 
<input type="checkbox"/> AC アダプター VSK0815J 	<input type="checkbox"/> レンズフード 1ZE1VX3KZ 

- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

別売品

本機では以下の別売品がお使いいただけます。

- バッテリーパック (VW-VBT190/VW-VBT380)
- AC アダプター (DMW-AC11) *
- LED ビデオライト (VW-LED1)
- ステレオマイクロホン (VW-VMS10)

* 電源コード、USB 接続ケーブル付き

別売品の品番は、2024 年 9 月現在のものです。変更されることがあります。

付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。
詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



必ずお読みください

■ 本取扱説明書の機種について

- 本書では、HC-VX3、HC-V900 の取り扱い方法を記載しています。
- 本書内の製品姿図、メニュー画面などのイラストは、実際とは異なることがあります。特に記載のない限り、画面および本機のイラストは、HC-V900 を掲載しています。また、バッテリーのイラストは VW-VBT190 を掲載しています。
- 本書の画像やイラストは、機能を説明するためのイメージです。
- 機種により機能が異なります。機能に対応した品番を記載していますので、お気を付けてください。また本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載	
HC-VX3	VX3	VX3
HC-V900	V900	V900

■ ビデオ撮影時の記録方式について

- 本機以外で撮影された動画は、本機では取り扱えません。

VX3 をお使いの場合、AVCHD、4K MP4、MP4、24p の記録方式でビデオ撮影できます。

V900 をお使いの場合、AVCHD、MP4、24p の記録方式でビデオ撮影できます。

- AVCHD で記録したビデオと 4K MP4/MP4/24p で記録したビデオは、互換性がありません。

AVCHD :

ハイビジョンテレビでの再生やディスクの保存に適しています。

- AVCHD Progressive (1080/60p) に対応しています。
- 1080/60p 記録した映像は、以下のようにディスクに保存できます。
 - － HD Writer AE 5.4 でディスクにコピーする
 - － AVCHD Progressive 対応の当社製ブルーレイディスクレコーダーにコピーする

4K MP4 :

映像編集に適した記録方式です。

- フルハイビジョンの 4 倍の解像度を持つ、4K 動画 (3840×2160/30p) で記録できます。

MP4 :

パソコンでの再生や編集に適した記録方式です。

24p :

映画のフィルムのような映像を撮影できます。

- 以下の画質で記録できます。
 - － (**VX3**) をお使いの場合
4K 動画 (3840×2160/24p)、ハイビジョン画質 (1920×1080/24p)
 - － (**V900**) をお使いの場合
ハイビジョン画質 (1920×1080/24p)

■ 事前に必ず試し撮りをしてください

大切な撮影のときには、必ず事前に試し撮りをし、正常に撮影や録音されていることを確かめてください。

撮影内容の補償はできません

本機およびSDカードの不具合で撮影や録音されなかった場合の内容の補償につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 本製品の使用、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機を修理した場合においても同様です。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 本書での記載について

以下のように記載しています。

- バッテリーパック → 「バッテリー」
- SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、SDXCメモリーカード → 「SDカード」
- スマートフォン、タブレット → 「スマートフォン」
- ビデオ撮影モードで使える機能 → 
- 写真撮影モードで使える機能 → 
- 再生モードで使える機能 → 
- 再生モード（ビデオのみ）で使える機能 → 
- 再生モード（写真のみ）で使える機能 → 
- 記録方式「AVCHD」で記録したシーン → 「AVCHDのシーン」
- 記録方式「4K MP4」で記録したシーン、4K PHOTOモードで記録したシーン → 「4K MP4のシーン」
- 記録方式「MP4」で記録したシーン、MP4（1920×1080/30p）またはMP4（1280×720/30p）、MP4（640×360/30p）で保存したシーン → 「MP4のシーン」
- 記録方式「24p」で記録したシーン → 「24pのシーン」
- 「ワイプ無し映像同時記録」を「入」に設定してビデオ撮影したときに、通常のシーンとは別にメインカメラの映像のみを同時記録したシーン → 「ワイプ無し映像同時記録したシーン」
- 参照いただくページ → P00

■ 露付き（レンズや液晶モニターが曇るとき）について

露付きは、屋外や寒い部屋から暖かい部屋に持ち込むなど、温度差や湿度差があると起こります。レンズや液晶モニターの汚れ、かび、故障の原因となりますのでお気をつけください。

温度差のある場所へ持ち込むときは、約1時間移動先の室温になじませると、露付きを防止できます。（温度差が激しい場合は、ビニール袋などに本機を入れ、空気を抜き、密閉してください）

露付きが起こった場合、バッテリーやACアダプターを外して、約1時間ほどそのままにしてください。周囲の温度になじむと曇りが自然に取れます。

取扱説明書（PDF 形式）を読む

さらに詳しい使い方を知りたいときは、「取扱説明書」（PDF形式）をお読みください。

「取扱説明書」（PDF 形式）を Web サイトからダウンロードする

「取扱説明書」（PDF 形式）は Web サイトからダウンロードできます。

<https://panasonic.jp/support/video/oi/VX3jp/index.html>



準備

■ URL や QR コードはセットアップメニューの [取扱説明書の Web サイト] でもご確認ください。

● くるくる回転メニューバーの  の ◀ (左側) / ▶ (右側) をタッチして、 を表示する (P27)

- 1)  をタッチする
- 2) 「セットアップ」をタッチする
- 3) 「取扱説明書の Web サイト」をタッチする
- 4) 設定したい項目をタッチする

URL 表示：

本機のモニターに Web サイトの URL を表示します。

USB 接続：

USB 接続ケーブルでパソコンと接続して Web サイトを表示します。
パソコンに表示される「OIBOOK」をクリックしてください。

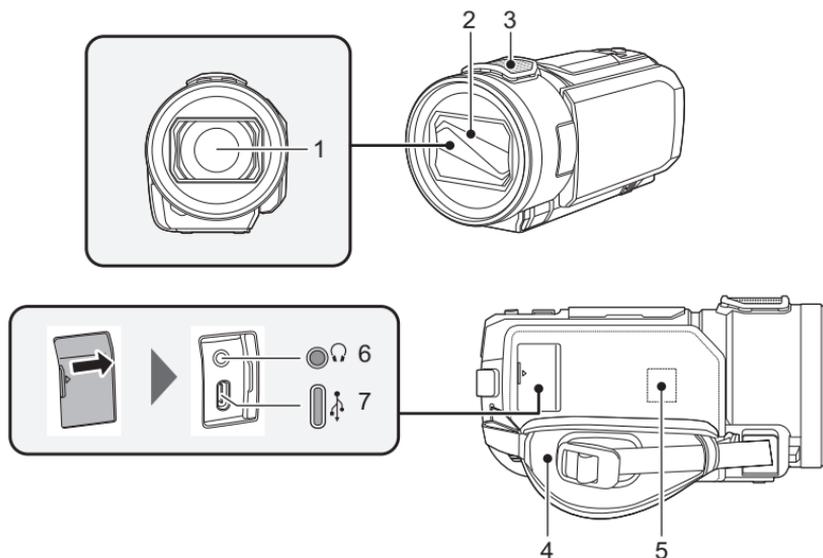
QR コード表示：

本機のモニターに QR コードを表示します。

「取扱説明書」（PDF形式）を閲覧・印刷するためには、Adobe Readerが必要です。
Adobe Readerは、下記のサイトからダウンロードできます。(2024年9月現在)

<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

各部の名前



1 レンズ

- 付属のレンズフードの取り付けについては、18 ページをお読みください。

2 レンズカバー

- ビデオ撮影モードまたは写真撮影モードにすると開きます。(P25)

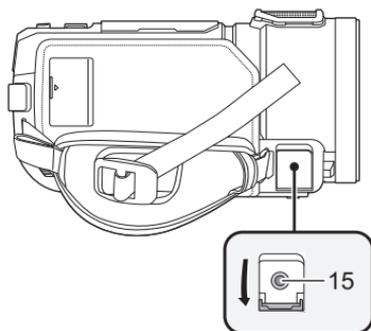
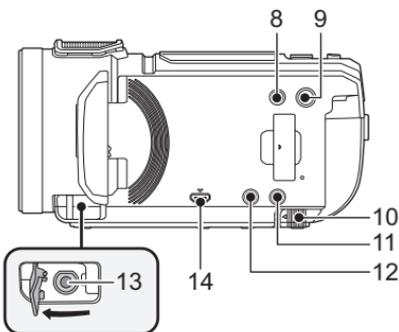
3 内蔵マイク

4 グリップベルト (P18)

5 Wi-Fi 送信部 (P45)

6 ヘッドホン出力端子 [🎧]

7 USB 端子 [🔌 DC IN] (P20、42)



8 撮影 / 再生ボタン [📷 / ▶] (P25)

9 電源ボタン [⏻ / 🔋] (P24)

10 バッテリー取り外しレバー [BATT] (P19)

11 SNS ボタン (P38)

12 Wi-Fi® ボタン

13 REMOTE 端子

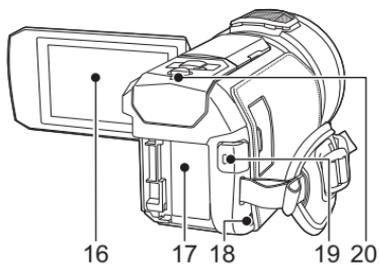
- リモートコントロールユニット (市販品) を接続して、機能の一部をリモートコントロールできます。

14 マイクロ HDMI 端子 (P41)

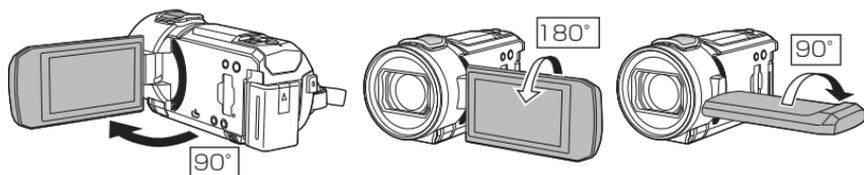
15 (**VX3**) MIC/LINE IN 端子

(**V900**) MIC 端子

- プラグインパワー対応のマイクも外部マイクとして使うことができます。(ステレオミニジャック)
- マイクによっては「ブー」という音が出る場合があります。この場合は、バッテリーでの使用をお勧めします。
- (**VX3**) をお使いの場合
「音声レベル」の設定を「オート」以外に設定しているときに外部マイク / オーディオ機器* を接続すると、 (音声レベルメーター) が表示されます。接続前に「音声入力端子設定」を設定してください。
* 撮影時は、オーディオ機器の音声記録されます。
- (**V900**) をお使いの場合
「マイクレベル」の設定を「オート」以外に設定しているときに外部マイクを接続すると、 (音声レベルメーター) が表示されます。



16 タッチパネル / 液晶モニター (P26)

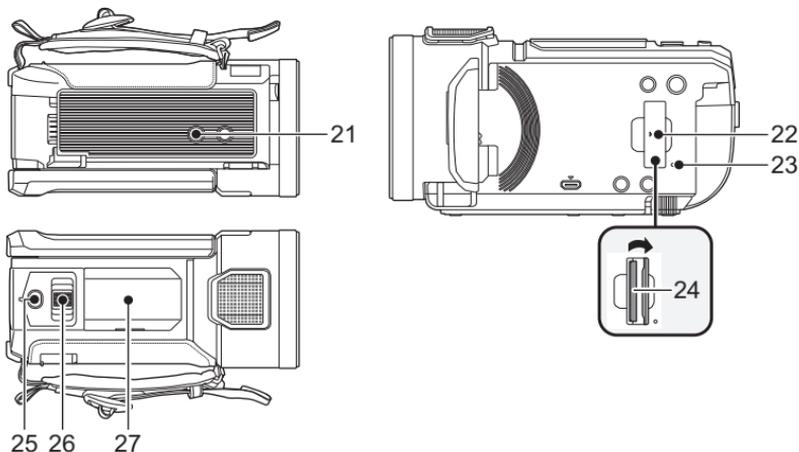


17 バッテリー取り付け部 (P19)

18 スピーカー

19 撮影開始 / 一時停止ボタン (P29)

20 動作表示ランプ (P24、45)

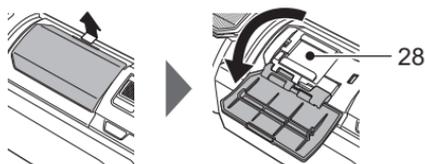
**21 三脚取り付け穴**

- ねじの長さが 5.5 mm 以上の三脚を取り付けると、本機を傷つける場合があります。

22 カード扉 (P23)**23 動作中ランプ [ACCESS] (P23)****24 カード挿入部 (P23)****25 フォトショットボタン [📷] (P31)****26 撮影時：ズームレバー [W/T] (P32)**

再生時：ボリュームレバー [- VOL +]

サムネイル表示切り換え [📷/🔍]

27 アクセサリーシューカバー

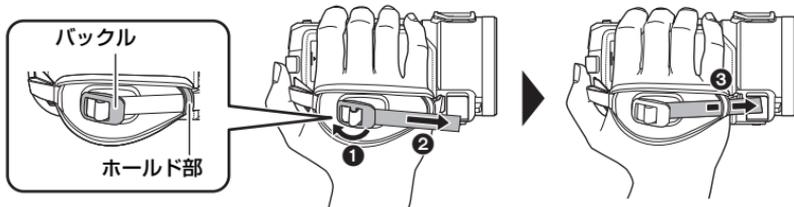
- アクセサリーシューを使用しないときは閉じてください。

28 アクセサリーシュー

- 別売の各種アクセサリーを取り付けることができます。取り付け方や使い方については、各種アクセサリーの取扱説明書をお読みください。

■ グリップベルトの調整

手の大きさに合わせてグリップベルトを調整してください。



① バックルを開く

② ベルトの先端を引っ張る

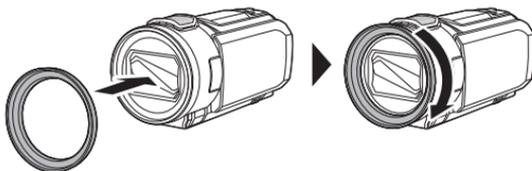
③ ホールド部にベルトを通す

- ベルトをバックル側に引っ張り再度前方に引っ張ると、グリップベルトを強く締め付けることができます。

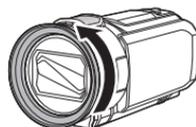
■ レンズフードを付ける / 外す

日差しの強い中や逆光時などにレンズに入る余分な光を軽減し、よりきれいに撮影できます。

【取り付け方】



【取り外し方】



🔪 お知らせ

- レンズフードは強く締め付けないようにしてください。レンズフードが外れなくなることがあります。

電源の準備

本機で使えるバッテリー（2024年9月現在）

本機で使えるバッテリーは VW-VBT190/VW-VBT380 です。

●本機には、使用できるバッテリーを判別する機能があり、専用バッテリー（VW-VBT190/VW-VBT380）は、この機能に対応しています。（P63）

パナソニック純正品に非常によく似た外観をした模造品のバッテリーが一部国内外で流通していることが判明しております。このようなバッテリーの模造品の中には、一定の品質基準を満たした保護装置を備えていないものも存在しており、そのようなバッテリーを使用した場合には、発火・破裂等を伴う事故や故障につながる可能性があります。安全に商品をご使用いただくために、バッテリーを使用するパナソニック製の機器には、弊社が品質管理を実施して発売しておりますパナソニック純正バッテリーのご使用をお勧めいたします。

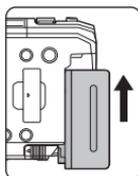
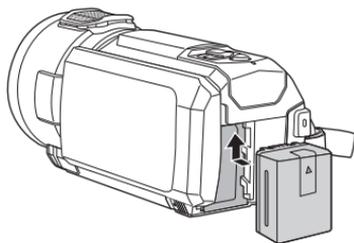
なお、弊社では模造品のバッテリーが原因で発生した事故・故障につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

準備

バッテリーを付ける / 外す

●電源ボタンを押して、電源を切る（P24）

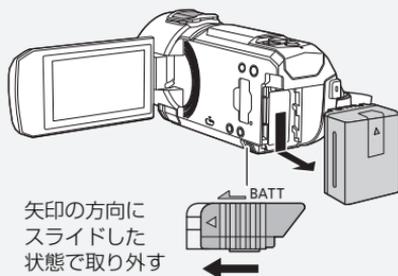
バッテリーを図の向きに取り付ける



バッテリーをバッテリー取り付け部に当てた状態で、上方向に「カチッ」と音がするまで押し込む

バッテリーを外すには

動作表示ランプが消灯するまで電源ボタンを押し続けて電源を切り、落下させないよう手で支えて取り外してください。



矢印の方向にスライドした状態で取り外す

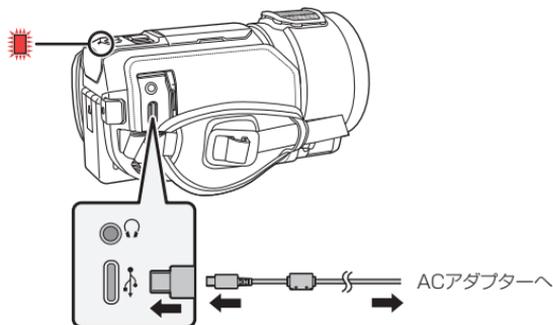
バッテリーを充電する

お買い上げ時、バッテリーは充電されていませんので、十分に充電してからお使いください。

- 充電は周囲の温度が10℃～30℃(バッテリーの温度も同様)のところで行うことをお勧めします。

ACアダプターで充電する

- ACアダプター、USB接続ケーブルは本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。
- 電源を入れているときはバッテリーは充電できません。



1 USB接続ケーブルをACアダプターと本機のUSB端子につなぐ

- USB接続ケーブルは、奥に突き当たるまで差し込んでください。

2 ACアダプターを電源コンセントに差し込む

動作表示ランプ(P16)が約2秒間隔(約1秒点灯、約1秒消灯)で赤色点滅し、充電が始まります。充電が完了すると消灯します。

■ 電源コンセントにつないで使うときは

ACアダプターを接続して本機の電源を入れると、コンセントから電源を供給しながら使用できます。ACアダプターに接続して撮影する場合は、停電やコンセント抜けで電源が切れることを防ぐため、バッテリーと併せて使用してください。

- 電源を切った状態でも電力を消費しています。長期間使用しないときは、節電のため、ACアダプターを電源コンセントから抜いてください。

■ 他の機器につないで充電するには

他の機器とUSB接続ケーブル(付属)でつないでバッテリーを充電できます。

■ 海外で使うには

ACアダプターは、日本国内で使用することを前提として設計されており、海外旅行等での一時的な使用は問題ありません。

- 電源電圧(100V～240V)、電源周波数(50Hz、60Hz)でご使用いただけます。
- 国、地域によって電源コンセントの形状は異なるため変換プラグが必要です。変換プラグは旅行会社や販売店にご相談のうえ、お求めください。
- ご使用にならないときは、ACアダプターと変換プラグを電源コンセントから外してください。
- 市販の変圧器などを使用すると、故障するおそれがありますので、使用しないでください。

お知らせ

- 電源供給や充電には当社製の AC アダプター (付属品、および別売品: DMW-AC11) を推奨します。
- 本機は市販の AC アダプターや USB 接続ケーブルで電源供給や充電ができます。
 - ※ 市販品の AC アダプターの推奨仕様
 - DC5 V/3 A (15 W) 出力対応
 - USB Type-C 端子
 - ※ 電源供給や充電には付属の USB 接続ケーブル、または 15 W 出力以上の USB 接続ケーブルをお使いください。
- 充電には 5 V/1.5 A 以上の AC アダプターも使用できます。ただし、推奨の AC アダプターより充電時間が長くなる場合があります。
- 市販されているすべての機器との動作を保証するものではありません。

充電時間と撮影可能時間の目安

- 充電時間 / 撮影可能時間 (温度 25 °C / 湿度 60 %RH / 液晶モニター使用時)
- 充電時間は、以下の条件で充電した場合の時間です。
 - 本機と AC アダプター (付属または別売: DMW-AC11) を使用
 - バッテリーを使い切ってから充電した場合
- 高温 / 低温時など、使用状況によって充電時間、撮影可能時間は変わります。

バッテリー品番 [電圧 / 容量 (最小)]	充電時間	記録方式	記録モード	連続撮影可能時間	実撮影可能時間
VW-VBT380 (<input type="checkbox"/> VX3 付属 / <input checked="" type="checkbox"/> V900 別売) [3.6 V/3880 mAh]	約 3 時間 45 分	4K MP4*	2160	約 3 時間 10 分	約 1 時間 40 分
			MP4	1080/50M	約 3 時間 40 分
		1080/28M		約 3 時間 45 分	
		720		約 4 時間 30 分	約 2 時間 20 分
		AVCHD	1080/60p	約 3 時間 40 分	約 1 時間 55 分
			PH、HA	約 3 時間 45 分	
			HG	約 3 時間 50 分	
		HE			
24p	2160/24p*	約 3 時間 35 分	約 1 時間 50 分		
	1080/24p	約 4 時間	約 2 時間 5 分		
VW-VBT190 (<input checked="" type="checkbox"/> V900 付属 / <input type="checkbox"/> VX3 別売) [3.6 V/1940 mAh]	約 2 時間 20 分	4K MP4*	2160	約 1 時間 30 分	約 45 分
			MP4	1080/50M、 1080/28M	約 1 時間 45 分
		720		約 2 時間 5 分	約 1 時間 5 分
		AVCHD	1080/60p、 PH、HA、 HG、HE	約 1 時間 45 分	約 55 分
			24p	2160/24p*	約 1 時間 40 分
		1080/24p		約 1 時間 50 分	約 55 分

* VX3 をお使いの場合に使用できます。

お知らせ

- 実撮影可能時間とは、撮影 / 停止、電源の入 / 切、ズーム操作などを繰り返したときに撮影できる時間です。
- 使用後や充電後はバッテリーが温かくなりますが、異常ではありません。

バッテリー残量表示について

- バッテリーの残量が少なくなるに従って、と表示が変わります。3 分以下になるとが赤色になり、容量がなくなるとが点滅します。
- タッチ操作しない状態が続くと表示は消えますが、バッテリーの残量が 30 分以下になると常時表示されます。
- パナソニック製バッテリー使用時は、バッテリー残量時間が表示されます。バッテリー残量時間は使用状況によって変わります。
- AC アダプターや他社製バッテリー使用時は、バッテリー残量時間は表示されません。

カードに記録するには

本機は SD カードにビデオや写真を記録できます。

本機で使えるカード

- 使えるカードは 2024 年 9 月現在のものです。

SD メモリーカード / SDHC メモリーカード / SDXC メモリーカード (最大 512 GB)

- SDHC メモリーカード/SDXC メモリーカードを他の機器で使う場合は、各メモリーカードに対応しているか確認してください。
- 上記以外の SD カードは動作保証しておりません。また、32 MB 以下の SD カードはビデオ撮影に使用できません。
- すべての SD カードの動作を保証するものではありません。
- SDHC ロゴのない 4 GB 以上のメモリーカードや SDXC ロゴのない 48 GB 以上のメモリーカードは、SD 規格に準拠していないため使用できません。
- SD カードの書き込み禁止スイッチを図のように「LOCK」側にすると、書き込みやデータの消去、フォーマットができなくなります。戻すと可能になります。

書き込み禁止
スイッチ



■ ビデオ撮影時のスピードクラスについて

「記録方式」および「記録モード」によって必要なカードが異なります。以下の SD スピードクラスに対応したカードをお使いください。

対応していないカードをお使いの場合は、撮影が突然停止することがあります。

- SD スピードクラスとは、連続的な書き込みに関する速度規格です。カードのラベル面などでご確認ください。

記録方式	記録モード	スピードクラス	表示の例
4K MP4*	2160	Class 10	CLASS 10
	24p		
MP4	1080/50M	Class 4 以上	CLASS 4
	1080/28M、720		
AVCHD	すべて		

* をお使いの場合に使用できます。

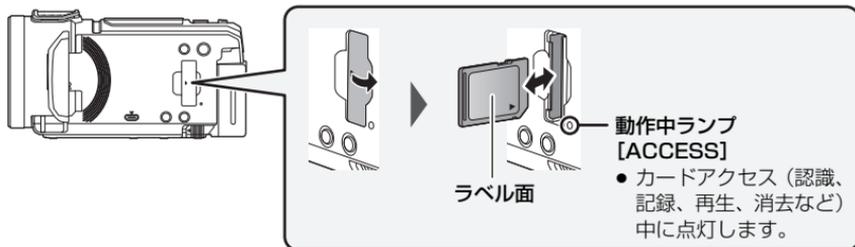
- 以下の場合にビデオ撮影するときは、SDスピードクラスが10のSDカードをお使いください。
SDスピードクラスが10未満の場合、撮影が突然停止することがあります。
 - スローモーションモード
 - 「ワイプ無し映像同時記録」を「入」に設定時
(VX3)をお使いの場合)
 - 4K PHOTO モード
 - スロー & クイック撮影モード

最新情報は、下記サポートサイトでご確認ください。
<https://panasonic.jp/support/video/connect/index.html>

SD カードを入れる / 出す

本機で使用する SD カードは、必ず本機でフォーマットしてから使用してください。(P29)
 フォーマットすると、SD カードに記録されているすべてのデータは消去され、元に戻すことはできません。

動作中ランプの消灯を確認してください。



1 カード扉を開いて、カード挿入部に SD カードを入れる (出す)

- 入れるときはラベル面を図の方向に向けて、「カチッ」と音がするまでまっすぐ押し込んでください。
- 出すときは、SD カードの中央部を押し込んで、まっすぐ引き抜いてください。

2 カード扉を閉じる

- 「カチッ」と音がするまで確実に閉じてください。

お知らせ

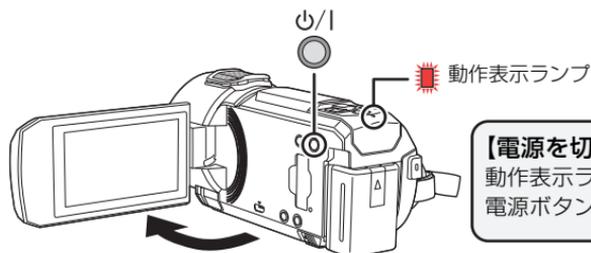
- SD カードの裏の接続端子部分に触れないでください。
- SD カードの取り扱いについて詳しくは 63 ページをお読みください。

電源を入れる / 切る

電源ボタン、液晶モニターを使って電源を入 / 切できます。

電源ボタンで電源を入れる / 切る

液晶モニターを開き、電源ボタンを押して電源を入れる



動作表示ランプが点灯します。

【電源を切るには】

動作表示ランプが消灯するまで、電源ボタンを押し続けてください。

液晶モニターで電源を入れる / 切る

液晶モニターを開くと電源が入り、閉じると電源が切れます。

通常ご使用の際は、液晶モニターで電源を入 / 切すると便利です。

- ビデオ撮影中または Wi-Fi 接続中は、液晶モニターを閉じても電源は切れません。
- 以下の場合は、液晶モニターを開いても電源は入りません。電源ボタンを押して、電源を入れてください。
 - － お買い上げ時
 - － 電源ボタンで電源を切った場合

■ 高温異常検知について

本機使用中に本機内部の温度が上昇すると、メッセージが表示され、数分後に自動的に電源が切れます。

- 温度が下がるのを待ってから使用してください。

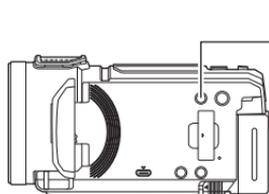
モードを選ぶ

撮影 / 再生ボタンを押すと、撮影モード（ビデオ撮影モード / 写真撮影モード）と再生モードを切り換えることができます。

撮影モード時に撮影切り換えアイコンをタッチすると、ビデオ撮影モードと写真撮影モードを切り換えることができます。

ビデオ撮影モード (P29)	ビデオを記録します。
写真撮影モード (P31)	写真を記録します。
再生モード (P35)	ビデオや写真を再生します。

撮影モードと再生モードを切り換える



撮影 / 再生ボタン

ボタンを押して、撮影モードと再生モードを切り換えます。

- 電源を入れたときは、撮影モードで起動します。

準備

ビデオ撮影モードと写真撮影モードを切り換える

液晶モニター（タッチパネル）に表示される撮影切り換えアイコンをタッチして、ビデオ撮影モードと写真撮影モードを切り換えます。

1 撮影 / 再生ボタンを押して、 撮影モードに切り換える

- 画面に撮影切り換えアイコンが表示されます。

	ビデオ撮影モード時
	写真撮影モード時

（ビデオ撮影モード時）



撮影切り換えアイコン

2 撮影切り換えアイコンをタッチする

- タッチパネルの操作については、26 ページをお読みください。

【撮影切り換えアイコンを表示するには】

タッチしない状態が続くと、撮影切り換えアイコンの表示が消えます。再度表示するには画面をタッチしてください。

● お知らせ

- ワイヤレスマルチワイプ撮り時は、撮影切り換えアイコンが動きません。
- 写真撮影モード時または再生モード時に撮影開始 / 一時停止ボタンを押すと、ビデオ撮影モードに切り換わります。ビデオ / 写真の再生中などは、撮影開始 / 一時停止ボタンを押しても切り換わらない場合があります。
- ビデオ撮影モードと写真撮影モードを切り換えると、撮影モードの設定が保持されない場合があります。（P33）

液晶モニターについて

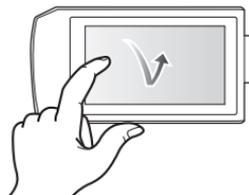
タッチパネルの操作について

指で液晶モニター（タッチパネル）を直接タッチして操作します。

■ タッチする

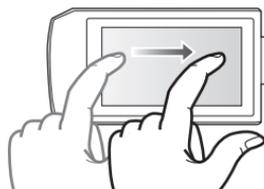
タッチパネルを押して離す動作で選択します。

- アイコンの中央部をタッチしてください。
- タッチパネルに触れている状態で、他の箇所をタッチしても動作しません。



■ タッチしながらスライドする

タッチパネルを押したまま動かす動作です。



■ よく使うアイコンについて

▲/▼/◀/▶:

ページを切り換えたり、設定するときにタッチします。

↶:

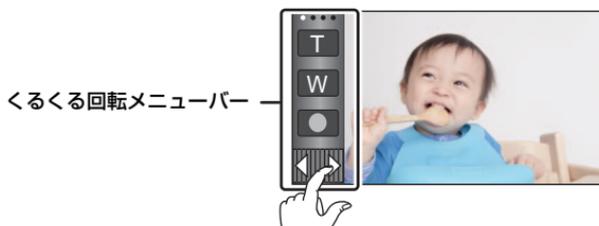
前の画面に戻るときにタッチします。



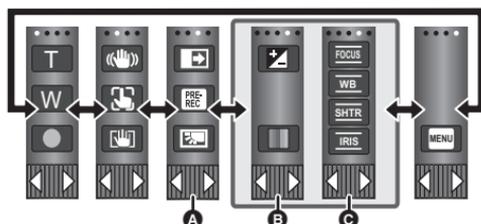
くるくる回転メニューバーを使う

 (くるくる回転メニューバー) の ◀ (左側) / ▶ (右側) をタッチして操作アイコンを切り換える

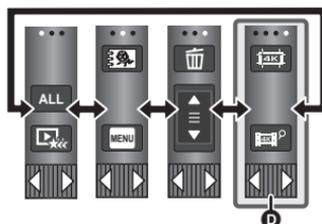
- くるくる回転メニューバーをタッチしながら左右にスライドし、操作アイコンを切り換えることもできます。



撮影モード時



再生モード時



- A** 表示する操作アイコンを変更できます。
- B** インテリジェントオートプラスモード、クリエイティブコントロールモードのジオラマ撮影 / 8 ミリムービー / サイレントムービーモード時に表示されます。
- C** 以下の場合に表示されます。
 - クリエイティブコントロールモードのインターバル記録時、HDR 動画モード時、シーンモード時、マニュアルモード時、スローモーションモード時、コマ撮りモード時
 - (VX3)をお使いの場合
4K PHOTO モード時、シネマライク効果モードのスロー & クイック撮影 / スローズームモード時
- D** (VX3)をお使いの場合
4K MP4 のシーンのサムネイル画面で表示されます。

【くるくる回転メニューバーを表示するには】



撮影時はタッチ操作しない状態が続くと、くるくる回転メニューバーの表示が消えます。再度表示するには、 をタッチしてください。

時計を設定する

お買い上げ時は時計設定はされていません。必ず時計設定を行ってください。

- 電源を入れたとき、「お住まいの地域と時計を設定してください。」というメッセージが表示される場合があります。「はい」を選び、以下の操作で設定してください。
 - 「はじめてお住まいの地域を設定するには」の手順 2
 - 「時計を設定する」の手順 2～3

1 メニュー設定する (P47)

MENU : 「セットアップ」 → 「時計設定」

2 合わせる項目(年/月/日/時/分)をタッチし、▲/▼で数字を合わせる



- 2000年から2039年まで設定できます。

3 「決定」をタッチする

- 「終了」をタッチして設定を終了します。

はじめてお住まいの地域を設定するには

「ワールドタイム設定」からお住まいの地域を設定できます。

1 メニュー設定する (P47)

MENU : 「セットアップ」 → 「ワールドタイム設定」

- メッセージが表示されます。「決定」をタッチしてください。

2 ◀/▶をタッチしてお住まいの地域を選択し、「決定」をタッチする

- 時計設定されていない場合、現在の時刻は「--:--」で表示されます。

現在の時刻



GMT (グリニッジ標準時)との時差

お知らせ

- お住まいの地域の変更、旅行先の地域の設定などについては取扱説明書 (PDF 形式) をお読みください。

フォーマット

SD カードをフォーマットします。

フォーマットすると、すべてのデータは消去されます。大切なデータはパソコンやディスクなどに保存してください。

MENU : 「セットアップ」 → 「メディアフォーマット」

お知らせ

- フォーマット中は電源を切ったり、SD カードを抜かないでください。また、本機に振動や衝撃を与えないでください。

フォーマットは本機で行ってください。(パソコンなど他の機器ではフォーマットしないでください。本機で使用できなくなる場合があります)

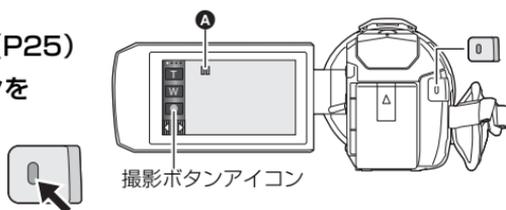
準備

ビデオを撮る



撮る

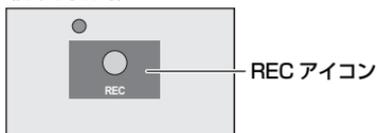
- 1 液晶モニターを開いて、ビデオ撮影モードにする (P25)
- 2 撮影開始 / 一時停止ボタンを押して撮影を始める



A 撮影を開始すると **||** が **●** に変わります。

- 撮影開始 / 一時停止ボタンを押すと、RECアイコン / PAUSEアイコンが画面上に大きく表示されます。画面をタッチしたとき、またはタッチしない状態が約 2 秒間続いたときに消えます。

(撮影開始時)



(撮影の一時停止時)



- 3 撮影開始 / 一時停止ボタンをもう一度押して撮影を停止する

- 撮影ボタンアイコンをタッチして撮影を開始 / 停止することもできます。

■ ビデオ撮影時の画面表示について

	記録モード
残り 1 時間 20 分	残り記録可能時間の目安 ● 1 分未満になると赤色点滅します。
0h00m00s	撮影の経過時間 ● h は「hour (時間)」、m は「minute (分)」、s は「second (秒)」を省略した表示です。 ● 撮影の一時停止ごとに 0h00m00s に戻ります。



- タッチ操作しない状態が続くと、画面表示が消えます。再度表示する場合は、画面をタッチしてください。
- 残り記録可能時間は 30 分以下になると常時表示されます。

お知らせ

- 撮影画面の上下に黒い帯が表示されますが、実際に記録される映像には影響しません。

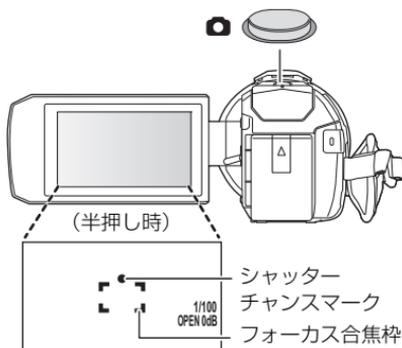
写真を撮る



- 1 液晶モニターを開いて、
写真撮影モードにする (P25)
- 2 (オートフォーカス時のみ)
フォトショットボタンを
半押しする



- 3 全押しする



シャッターチャンスマーク

- (白点滅) : ピント合わせ中
- (緑点灯) : ピントが合ったとき
- マークなし : ピントが合わなかったとき

撮る

■ 写真撮影時の画面表示について

	写真動作表示 (P54)
残 3000	残り記録可能枚数 ●「0」になると赤色点滅します。
25.9M	記録画素数
MEGA	MEGA OIS
	手ブレ補正

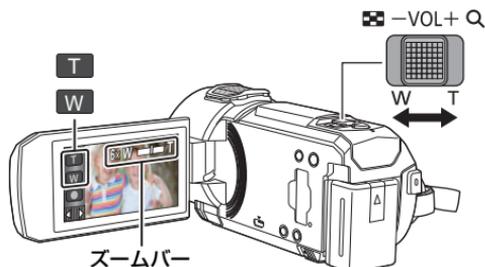


- タッチ操作しない状態が続くと、画面表示が消えます。再度表示する場合は、画面をタッチしてください。
- 残り記録可能枚数は 200 枚以下になると常時表示されます。

📌 お知らせ

● ビデオ撮影中でも写真を記録できます。(同時記録)

- 以下の場合はビデオ撮影中の写真の同時記録ができません。
 - － 「ワイプ無し映像同時記録」を「入」に設定する (〔VX3〕をお使いの場合)
 - － 「記録方式」を「4K MP4」に設定する
 - － 「記録方式」を「24p」に設定し、「記録モード」を「2160/24p」に設定する
 - － 撮影モードを 4K PHOTO モードに切り換える
- 以下の撮影モードに設定時は、写真撮影できません。
 - － クリエイティブコントロールモード時
 - － HDR 動画モード時
 - － スローモーションモード時
 - － (〔VX3〕をお使いの場合)
シネマライク効果モードのスロー & クイック撮影 / ドリフズームモード時

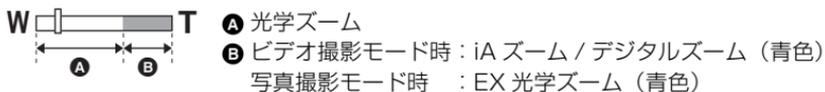


**ズームレバー /
ズームボタンアイコン**
T側：
大きく撮る（ズームイン：拡大）
W側：
広く撮る（ズームアウト：広角）

- ビデオ撮影時の最大ズーム倍率は「ズームモード」で設定できます。

■ ズームバーについて

ズーム操作中はズームバーが表示されます。



■ ズーム速度について

- ズームレバーは動かす幅によって、ズーム速度が変わります。
- ズームボタンアイコンのズーム速度は一定です。

写真撮影モード時のズーム倍率について



写真撮影モード時は、画質を劣化させずにズーム倍率を最大 60 倍まで拡大できます。
 (EX 光学ズーム)

- 写真撮影モード時の最大ズーム倍率は、「記録画素数」と「画像縦横比」の設定によって変わります。

🔪 お知らせ

- ズーム操作中にズームレバーから指を離すと、操作音が記録されることがあります。レバーを元の位置に戻すときは、静かに戻してください。
- ズーム倍率が最大倍率のときは、約 1.2 m 以上でピントが合います。
- ズーム倍率が 1 倍のときは、レンズから約 10 cm まで近づいて撮影できます。

撮影モードを切り換える



1 撮影モードボタンアイコンをタッチする



2 希望の撮影モードボタンをタッチする



モード	効果
(インテリジェントオート) *1 (インテリジェントオート) *2	撮影状況に適したインテリジェントオートモードに切り換えます。(P34)
(インテリジェントオートプラス) *1 (インテリジェントオートプラス) *2	インテリジェントオートモードに明るさと色合いの設定を加え撮影できます。
(クリエイティブコントロール) *1	映像に効果を加えたビデオ撮影ができます。
HDR (HDR 動画モード) *1	背景と被写体の明暗差が大きい場合などに、黒つぶれや白飛びを抑えて撮影できます。
SCN (シーンモード)	撮りたい場面に合わせてシャッター速度や絞りなどが自動で調整されます。
(マニュアル)	シャッター速度、フォーカス、ホワイトバランス、アイリス (絞り・ゲイン) の設定ができます。
(シネマライク効果) *1、3	映画で使われるような効果を加えた映像を撮影できます。
(スローモーション) *1、4	スローモーション映像を撮影できます。
(4K PHOTO) *1、3	4K 動画から写真の切り出しに最適なビデオ撮影ができます。
(コマ撮りモード) *2	撮影した写真を背景にして、背景を見ながら次の写真を撮影できます。

*1. ビデオ撮影モード時に表示されます。

*2. 写真撮影モード時に表示されます。

*3. をお使いの場合に表示されます。

*4. をお使いの場合に表示されます。

撮りたいものに本機を向けるだけで、撮影状況に適した以下のモードになります。

モード	効果
(人物)	顔を検出し、自動でピントを合わせ、きれいに映るように明るさを調整します。
(風景)	背景の空が白飛びする場面でも、白飛びをさせず風景全体を鮮やかに撮影できます。
(スポットライト) *1	極端に明るい被写体をきれいに撮影できます。
(ローライト) *1	薄暗い屋内や夕暮れ時でもきれいに撮影できます。
(夜景) *2	シャッター速度を遅くすることにより、夜景を鮮やかに撮影できます。
(マクロ) *2	被写体に近づいて撮影できます。
(ノーマル) *1	上記のモード以外でコントラストを調整し、きれいな映像にします。
(ノーマル) *2	

*1. ビデオ撮影モード時のモード

*2. 写真撮影モード時のモード

お知らせ

- 撮影状況によっては、希望のモードにならない場合があります。
- 人物 / スポットライト / ローライトモード時は、顔を検出すると白色の枠で囲まれます。また人物モード時は、より大きく画面の中心に近い顔が、オレンジ色の枠で囲まれます。
- 夜景モード時は、三脚の使用をお勧めします。
- 顔の大きさや傾きまたはデジタルズーム使用時など、撮影状況によっては顔が検出できないことがあります。



(ビデオ撮影をした場合の画面です)



1 再生モードにする (P25)

2 ビデオ / 写真タブをタッチする

- MP4** : 4K MP4*、MP4のシーンがサムネイル表示されます。
- AVCHD** : AVCHDのシーン、ワイプ無し映像同時記録したシーンがサムネイル表示されます。
- 24p** : 2160/24p*、1080/24pのシーンがサムネイル表示されます。
- : 写真がサムネイル表示されます。

* をお使いの場合に表示されます。

- 記録したシーン/写真がある場合は、ビデオ/写真タブの文字やアイコンの色が緑色で表示されます。
- 「MP4」をタッチすると、サムネイルに以下のアイコンが表示されます。
 - () をお使いの場合
 - MP4 「2160/30p」のシーン :
 - MP4 「1080/60p」のシーン : (青色) (記録モード「1080/50M」)
 - MP4 「1080/30p」のシーン : (記録モード「1080/28M」)
 - MP4 「720/30p」のシーン :
 - MP4 「360/30p」のシーン :
- 「AVCHD」をタッチすると、サムネイルに以下のアイコンが表示されます。
 - AVCHD 「1080/60p」のシーン :
 - AVCHD 「PH」のシーン :
 - AVCHD 「HA」のシーン :
 - AVCHD 「HG」のシーン :
 - AVCHD 「HE」のシーン :
 - ワイプ無し映像同時記録したシーン :
- 「24p」をタッチすると、サムネイルに以下のアイコンが表示されます。
 - () をお使いの場合
 - MP4 「2160/24p」のシーン :
 - MP4 「1080/24p」のシーン :

撮
る

見
る

3 再生するシーンまたは写真をタッチする

- 次の (前の) ページを表示するには
 - － サムネイル表示をタッチしながら上に (下に) スライドする
 - － くるくる回転メニューバーを切り換えて、サムネイルスクロールレバーの ▲ (上側) / ▼ (下側) をタッチする



4 操作アイコンをタッチして再生操作する



操作アイコン

ビデオ再生		写真再生	
▶/	再生 / 一時停止	▶/	スライドショーの開始 / 一時停止
◀◀	早戻し再生 *	◀◀	前の写真を再生
▶▶	早送り再生 *	▶▶	次の写真を再生
■	停止してサムネイル表示に戻る	■	停止してサムネイル表示に戻る

- * 2回タッチすると、早戻し/早送り速度が速くなります。(画面表示が ◀◀◀ / ▶▶▶ になります)
- タッチ操作しない状態が続くと、操作アイコンや画面表示が消えます。再度表示する場合は、画面をタッチしてください。

日付別に再生



同じ日に撮影されたシーンまたは写真を続けて再生します。

1 日付選択をタッチする (P27)

2 再生したい日付をタッチする

同じ日に撮影されたシーンまたは写真がサムネイル表示されます。

3 再生を始めたいシーンまたは写真をタッチする

日付選択



消去



消去したシーン / 写真は元に戻りませんので、記録内容を十分に確認してから消去の操作を行ってください。

- 撮影 / 再生ボタンを押して、再生モードに切り換える
- 再生中のシーンまたは写真を消去するには消去したいシーン、または写真を再生中に をタッチする



■ サムネイル表示からシーンまたは写真を消去するには

- 消去したいシーンまたは写真のサムネイル表示に切り換える (P35)

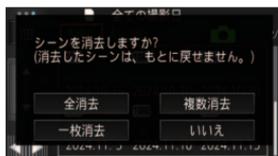
1 𠂇 をタッチする (P27)

- サムネイル表示が 1 シーン表示の場合、時間検索* の場合は、表示中のシーンまたは写真が消去されます。
- * 時間検索については、取扱説明書 (PDF 形式) をお読みください。
- コマ撮りモードのサムネイル表示時は、消去できません。



2 「全消去」、「複数消去」または「一枚消去」をタッチする

- 「全消去」を選ぶと、サムネイル表示されているすべてのシーンまたは写真が消去されます。(日付別に再生しているときは、選択している日付のすべてのシーンまたは写真が消去されます)
- プロテクト設定されたシーンまたは写真は消去されません。



3 (手順 2 で「複数消去」を選んだ場合)

消去するシーンまたは写真をタッチする

- タッチするとシーンまたは写真が選択され、𠂇 が表示されます。解除するにはもう一度タッチしてください。
- 最大 99 シーンまで続けて選択できます。

(手順 2 で「一枚消去」を選んだ場合)

消去するシーンまたは写真をタッチする

4 (手順 2 で「複数消去」を選んだ場合)

「消去」をタッチする

- 他のシーンまたは写真も続けて消去するには、手順 3 ~ 4 を繰り返してください。

ハイライトシェア機能を使う



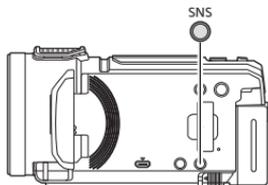
4K MP4* または MP4 で記録されたシーンから、きれいに撮影したと判断した部分を抜き出し、短いハイライト映像（ハイライトシーン）を作成、保存することができます。

- ハイライトシーンを本機に保存後、スマートフォンに転送することもできます。
- 撮影したシーンを SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）にアップロードするとき便利です。

* **VX3** をお使いの場合に使用できます。

1 SNS ボタンを押す

- 「ハイライトシェア設定」の「対象シーン選択」で設定した記録モードのシーンがサムネイル表示されます。



2 作成したいシーンをタッチする

- 最大 99 シーンまで続けて選択できます。
- タッチするとシーンが選択され、 が表示されます。解除するには、もう一度タッチしてください。
- ハイライトシェアが可能な最新の映像には、あらかじめ が表示されています。
- 「決定」をタッチしてください。



3 再生操作する (P36)

- 再生が終了する、または再生を停止すると、「もう一度再生する」、「保存する」、「スマートフォンに転送する」(P39)、「設定しなおす」、「終了する」を選択する画面が表示されます。お好みの項目をタッチしてください。
- スキップ再生、スロー再生、コマ送り再生、ダイレクト再生はできません。

4 (ハイライトシーンを保存する場合)

「保存する」をタッチする

- 「ハイライトシェア設定」で設定した内容で保存されます。
 - － お買い上げ時の設定

対象シーン選択	VX3 : 4K MP4	写真保存	しない
	V900 : 1080/60p		
使用用途	TV/SNS 用 (高画質)	音楽設定	ミュート

- 設定を変更する方法は、取扱説明書 (PDF 形式) をお読みください。
- ハイライトシーンは MP4 のシーンとして保存されます。再生時のサムネイル表示に が表示されます。

お知らせ

●以下のシーンはハイライトシーンの作成ができません。

- AVCHD のシーン
- 24p のシーン
- HDR 動画モードで記録したシーン
- スローモーションモードでスローモーション記録したシーン
- ハイライトシェアで保存したシーン
- ムービーライドショーして保存したシーン
- MP4 変換したシーン*

* (VX3) をお使いの場合

ただし、4K MP4 のシーンから変換した場合を除きます。

(VX3) をお使いの場合

- 4K クロップで保存したシーン
- スロー & クイック撮影モードおよびドリーズームモードで記録したシーン

ハイライトシーンをスマートフォンに転送する

保存したハイライトシーンをスマートフォンに転送できます。あらかじめ、スマートフォンアプリ Image App をインストールしておいてください。(P40)

1) ハイライトシーンの再生を終了する、または停止する

2) 「スマートフォンに転送する」をタッチする

- ハイライトシーンが保存されます。
- 保存が完了するとメッセージが約5秒間表示され、本機の画面にQRコードが表示されます。

3) スマートフォンアプリ Image App を起動する

● QR コードで接続する場合

「QR コードで接続する」に進んでください。(下記)

● SSID とパスワードを入力して接続する場合

「SSID とパスワードを入力して接続する」に進んでください。(P40)

■ QR コードで接続する

4) スマートフォンで「QR コード」を選び、本機に表示されている QR コードを読み取る

- Android™ 端末をお使いの場合は、スマートフォンと本機が直接接続され、リモート操作の状態になります。
- iOS 端末をお使いの場合は、以下の操作をしてください。
 - ① 「Image App のプロファイル」の画面でインストールを選択し、画面の指示に従ってインストールを完了する
 - ② ホームボタンを押して表示画面を閉じる
 - ③ 本機の画面で「SSID 表示」をタッチし、本機の SSID を表示する
 - ④ スマートフォンの Wi-Fi 設定から本機のネットワーク名 (SSID) を選択後に、Image App を起動する

- Wi-Fi 接続が完了し、保存したハイライトシーンをスマートフォンに転送します。
- QR コードを読み取れない場合は、SSID とパスワードを入力して接続してください。

5) 本機の「終了」をタッチする、または Wi-Fi ボタンを押してリモート操作を終了する

- メッセージが表示されます。「はい」をタッチして終了してください。

■ SSID とパスワードを入力して接続する

- 4) 本機の画面で「SSID 表示」をタッチする
- 5) スマートフォンの設定メニューで Wi-Fi 機能を ON にする
- 6) スマートフォンの Wi-Fi 設定画面で、本機に表示されている SSID を選ぶ
- 7) 本機に表示されているパスワードをスマートフォンに入力する
 - Wi-Fi 接続が完了し、保存したハイライトシーンをスマートフォンに転送します。
- 8) 本機の「終了」をタッチする、または Wi-Fi ボタンを押してリモート操作を終了する
 - メッセージが表示されます。「はい」をタッチして終了してください。

お知らせ

- 「スマートフォンに転送する」で接続した機器は、使用履歴に保存されません。

Image App をインストールする

Image App について

Image App はパナソニックが提供するアプリケーションです。

	Android 向けアプリ	iOS 向けアプリ
対応 OS	Android 4.4 以降*	iOS 9.3 以降*
インストール手順	<ol style="list-style-type: none">1) Android 端末をネットワークに接続する2) 「Google Play™ ストア」を選択する3) 検索フィールドに Panasonic Image App と入力する4) Panasonic Image App を選び、インストールする<ul style="list-style-type: none">● メニューにアイコンが追加されます。	<ol style="list-style-type: none">1) iOS 端末をネットワークに接続する2) 「App Store」を選択する3) 検索フィールドに Panasonic Image App と入力する4) Panasonic Image App を選び、インストールする<ul style="list-style-type: none">● メニューにアイコンが追加されます。

* 対応 OS は 2024 年 9 月現在のもので、また、対応 OS は変更する場合があります。

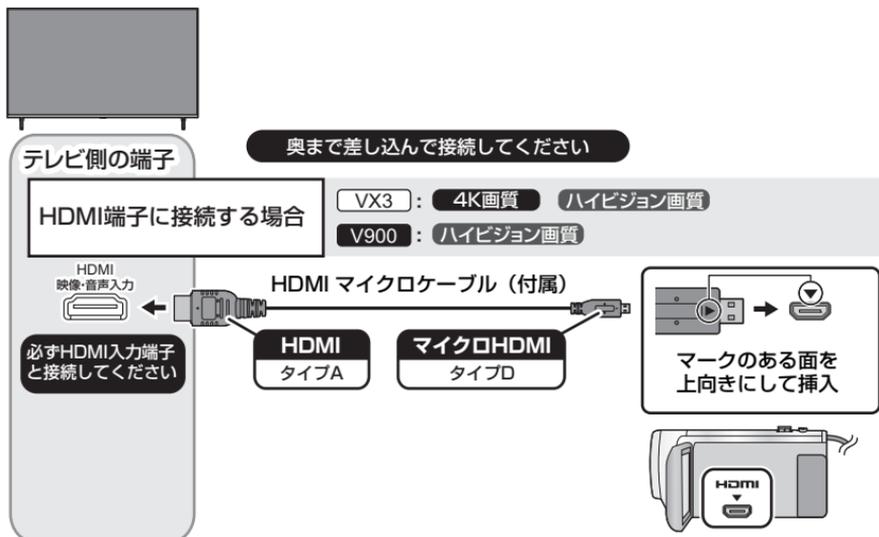
- 最新のバージョンをお使いください。
- 操作方法などについては、Image App のメニューの中の「ヘルプ」をお読みください。
- お使いのスマートフォンによっては、正しく動作しない場合があります。Image App の情報については、下記サポートサイトをご覧ください。
<https://panasonic.jp/support/video/index.html>
- 携帯回線を利用してアプリケーションをダウンロードしたり、ビデオや写真を転送したりする場合、契約内容によっては高額な通信料が発生することがあります。

テレビにつないで見る



- 付属の HDMI マイクロケーブルをお使いください。
- 本機を HDMI 対応のハイビジョンテレビと接続して再生すると、撮影したハイビジョン映像を高画質・高音質で楽しむことができます。
- ([VX3] をお使いの場合)
本機を 4K 動画対応テレビと接続して、4K MP4 のシーンまたは記録モード「2160/24p」のシーンを再生すると、きめ細かい 4K 動画を楽しむことができます。出力解像度は下がりますが、4K 動画に対応していないハイビジョンテレビなどに接続して再生することもできます。

1 本機とテレビをつなぐ



2 テレビの入力切換を選ぶ

- 例 : HDMI 端子に接続時「HDMI」(接続するテレビや端子によって入力表示名は変わります)
- テレビの入力設定 (入力切換)、音声入力設定を確認してください。(詳しくは、テレビの説明書をお読みください)

3 本機を再生する

ブルーレイディスクレコーダーなどで ダビングする



本機は USB 端子があるレコーダーなどの機器に、4K 画質* / ハイビジョン画質でダビングすることができます。

- お使いの機器によっては、4K MP4*、MP4、24p またはハイビジョン (AVCHD) に対応していない場合があります。
- USB 端子の場所は、お使いの機器の取扱説明書をお読みください。

* **VX3** をお使いの場合に使用できます。

ハイビジョン画質でダビングする

USB 接続ケーブルをつないでダビングすることができます。

- 十分に充電されたバッテリーを使用してください。
- **本機の電源を入れる**



1 本機とブルーレイディスクレコーダーをUSB接続ケーブル(付属)でつなぐ

- 接続が完了すると画面に接続完了のメッセージが表示されます。
- 液晶モニターが約 5 秒後に消灯します。画面をタッチすると点灯します。

本機の画面表示について

SD カードにアクセス中は  が表示され、動作中ランプが点灯します。

- 記録内容が失われる原因となりますので、アクセス中は USB 接続ケーブルやバッテリーを外さないでください。

2 ブルーレイディスクレコーダーを操作して、ダビングする

お知らせ

- 必ず付属の USB 接続ケーブルをお使いください。(付属品以外をお使いの場合は動作を保証できません)
- ダビング方法や再生方法など詳しくは、ブルーレイディスクレコーダーや DVD レコーダーの説明書をお読みください。

Wi-Fi[®] 機能について

■ 本機は無線 LAN 機器としてお使いください

無線LAN機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用する場合は、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を十分に行ってください。

無線 LAN 機器としての用途以外で使用して損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いかねます。

■ Wi-Fi 機能は日本での利用を前提としています

本機の Wi-Fi 機能は、日本での利用を前提としています。日本国外での使用は、その国の電波関連規制等に違反するおそれがあり、当社は一切の責任を負いかねます。

■ 電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります

電波によるデータの送受信は、第三者に傍受される可能性があります。あらかじめご了承ください。

■ 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください

- 電子レンジ付近など磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。電波が届かないことがあります。
- 2.4 GHz 帯の電波を使用するコードレス電話機や他の無線 LAN 機器の近くで使用すると、両方の処理速度が低下することがあります。

■ 利用権限のない無線ネットワークに接続しないでください

本機は無線 LAN 機能を使用するときに無線ネットワーク環境の自動検索を行います。その際、利用する権限のない無線ネットワーク (SSID^{*}) が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされるおそれがありますので、接続しないでください。

* SSID とは、無線 LAN で特定のネットワークを識別するための機器の名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

■ ご使用前に

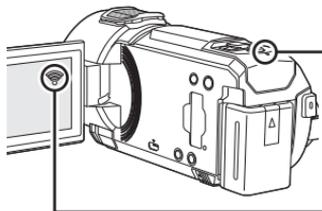
本機でWi-Fi機能を使用するには、無線アクセスポイントまたは接続先の機器に無線LAN機能が必要です。

- スマートフォンなどのお使いの機器の操作や設定については、お使いの機器の取扱説明書をお読みください。

■ 本機は WPS に対応しています

WPS (Wi-Fi Protected Setup[™]) とは、無線 LAN 機器の接続やセキュリティーに関する設定を簡単に行うことができる機能です。

■ Wi-Fi 接続時の動作表示ランプと接続状態アイコンについて



緑色点灯

- Wi-Fi 接続が完了して接続先の機器に接続している間、緑色に点灯します。
- Wi-Fi 接続が切断されると、赤色点灯に戻ります。

無線アクセスポイント接続時：

- 📶 Wi-Fi 接続されている / 📶 Wi-Fi 接続されていない
- 電波強度によって 📶 (弱) → 📶 → 📶 → 📶 (強) に表示が変わります。

直接接続時：

- 📶 Wi-Fi 接続されている / 📶 Wi-Fi 接続されていない

🔪 お知らせ

- 本機は公衆無線 LAN 環境を経由して無線 LAN 接続することはできません。
- 無線アクセスポイントをお使いの場合は、IEEE802.11b、IEEE802.11g または IEEE802.11n 対応のものをご使用ください。
- 本機は 2.4 GHz の周波数帯を使用しているため、5 GHz の周波数帯を使用している無線 LAN 接続はできません。
- 無線アクセスポイントでご使用になる場合は、情報セキュリティのためにも無線アクセスポイントで暗号化を設定することを強くお勧めします。
- ビデオや写真を送信する場合は、AC アダプターの使用をお勧めします。バッテリーをお使いの場合は十分に充電されたバッテリーの使用をお勧めします。
- 携帯電話回線やテザリングを利用してビデオや写真を送信する場合、契約内容によっては高額な通信料が発生することがあります。
- 電波の状況によっては、Wi-Fi 接続できないことがあります。
- Wi-Fi 機能でビデオや写真の送信がうまくいかない場合は、Wi-Fi 送信部 (P14) をスマートフォンなどの無線機器に向けて設置してください。
- バッテリー残量表示が赤く点滅している場合は、他の機器と接続できなかったり、通信が途切れたりすることがあります。
- Wi-Fi 機能使用時、Wi-Fi 送信部 (P14) が温かくなることがありますが、故障ではありません。

Wi-Fi 機能を使ってできること

Wi-Fi 対応機器と連携することで以下の Wi-Fi 機能を使うことができます。

ワイプ撮り	Wi-Fi 接続したワイヤレスサブカメラから送信された映像を、本機の子画面に映して同時に記録します。
マルチワイプ	複数のスマートフォンと Wi-Fi 接続し、2 つの子画面を同時に表示して記録できます。スマートフォンは 3 台まで同時に接続できます。
リモート操作	スマートフォンを使って、離れた場所から本機の撮影・再生操作ができます。
TV で再生	本機とお部屋ジャンプリンクや DLNA (DMR) に対応したテレビとで Wi-Fi 接続を行い、本機で撮影したビデオや写真をテレビで再生します。
コピー	本機とパソコンとで Wi-Fi 通信を行い、本機で記録したシーンや写真をパソコンにコピーします。
履歴から接続	Wi-Fi 機能を使うと Wi-Fi 接続の履歴が保存されます。履歴から接続すると、以前と同じ Wi-Fi 接続設定で簡単に接続できます。 <ul style="list-style-type: none">● ワイヤレスマルチワイプ撮り時の Wi-Fi 接続の履歴は保存されません。

- Wi-Fi 機能の詳しい使い方や接続方法については、取扱説明書 (PDF 形式) をお読みください。

メニューを使う

- くるくる回転メニューバーの  の ◀ (左側) / ▶ (右側) をタッチして、**MENU** を表示する (P27)

1 **MENU** をタッチする



■ **ガイド** ガイド表示について

ガイド をタッチしてからサブメニューや項目をタッチすると、機能の説明と設定確認のメッセージが表示されます。

- メッセージ表示後、ガイド表示設定は解除されます。

2 トップメニューをタッチする



3 サブメニューをタッチする



- ▲ / ▼ をタッチすると、次の (前の) ページを表示します。

4 項目をタッチして設定する

5 「終了」をタッチしてメニュー設定を終了する

メニュー一覧

詳しくは取扱説明書（PDF形式）をお読みください。

撮影設定

MENU : 「撮影設定」 → 希望のメニュー項目

 シーンモード	撮りたい場面に合わせて、シャッター速度や絞りなどが自動で調整されます。 <ul style="list-style-type: none">クリエイティブコントロールモードのインターバル記録モード時にメニュー表示されます。
 ズームモード	ビデオ撮影モード時の最大ズーム倍率を設定します。
 手ブレ補正	写真撮影モード時の手ブレ補正の設定を変更します。
 インテリジェント コントラスト	シーンごとに最適なコントラストになるように自動的に調整します。
 記録方式	ビデオの記録方式を切り換えます。
 記録モード	記録するビデオの画質と記録方式を切り換えます。「記録方式」の設定によって、設定できる記録モードが変わります。
 HDR 効果	HDR 動画モードの明暗差の補正効果を変更できます。
 スロー撮影設定	スローモーションモード時のスロー撮影の設定（区間スロー / 常時スロー）を変更します。
 ワイプ無し映像同時記録	通常のシーンとは別に、メインカメラで撮影している映像のみを同時記録します。
 PRE-REC	撮影開始 / 一時停止ボタンを押す約 3 秒前からの映像や音声を記録します。
 顔検出枠表示	検出された顔を枠で表示します。
 ハイブリッド O.I.S.	「入」に設定すると、歩きながら撮影する場合や手持ちで速い被写体をズームして撮影する場合に、より強い手ブレ補正ができます。
 フェード	撮影を開始すると映像と音声为数秒かけて徐々に現れ（フェードイン）、撮影を一時停止すると、映像と音声为数秒かけて徐々に消えます（フェードアウト）。
 フェード色	フェード時の色を設定できます。

 撮影ガイドライン	映像が水平になっているか確認できます。構図のバランスを見る目安にもなります。
 水準器	本機の水平 / 垂直方向の傾きを水準器で表示します。
 うっかり撮り防止	ビデオ撮影中に、本機が水平方向から逆さまや横倒しになると、自動的に撮影を一時停止します。
 オートスローシャッター	暗い場所でシャッター速度を遅くすることによって、明るく撮影できます。
 逆光補正	逆光で被写体の後ろ側から光が当たって暗くなるのを防ぐため、画面の映像を明るくします。
 コントラスト視覚補正	暗くて見えにくい部分を明るくすると同時に、明るい部分の白飛びを抑えることで、暗いところも明るいところもきれいに撮影できます。
 暗部補正	暗くて見えにくい部分を明るくして撮影できます。
 ナイトモード	暗い場所（最低照度：約 0.5 lx）でもカラーで明るく浮かび上がらせて撮影できます。
 撮影アシスト	本機を速く動かした場合にメッセージが表示されます。
 風音キャンセラー	臨場感を保ちながら、内蔵マイクに当たる風音ノイズを低減します。
 音声入力端子設定	 接続する入力機器に合わせて、MIC/LINE IN 端子の音声設定を切り換えます。
 ローカット	外部マイク使用時の低音域のノイズを低減します。
 サウンドシーンセレクト	内蔵マイクの音質を、撮りたい場面に適した音質に設定して撮影できます。
 5.1ch/2ch	内蔵マイクのチャンネル数の設定を変更できます。
 マイク設定	内蔵マイクの録音設定を変更できます。
 音声レベル	 撮影時の内蔵マイク、および本機に接続した外部マイク / オーディオ機器の入力レベルを調整します。
 マイクレベル	 撮影時の内蔵マイクおよび外部マイクの入力レベルを調整します。

 画質調整	撮影時の映像の画質を調整します。 画質調整時はテレビなどに出力して調整してください。 ● ビデオ撮影モードと写真撮影モードを切り換えても設定は変わりません。
 フォーカスエキスパンド	「入」に設定すると、マニュアルフォーカス時に画面を拡大してピントを調整できます。
 MFアシスト	ピントの合っている部分が青色で表示されます。(ピーキング表示)
 タイムスタンプ記録	撮影映像に、撮影日時を重ねて記録できます。

写真設定

MENU : 「写真設定」 → 希望のメニュー項目

 記録画素数	記録画素数が大きいほど、プリント時に鮮明な画像になります。
 画像横縦比	プリントや再生方法に合わせて、写真の横縦比を選択できます。
 セルフタイマー	タイマーを使って写真を撮影できます。
 シャッター音	写真撮影時にシャッター音が出ます。
 コマ撮り写真新規作成	コマ撮りモードの撮影グループを新規作成します。

セットアップ

MENU : 「セットアップ」 → 希望のメニュー項目

 画面表示	画面情報表示の表示方法を設定します。
 時計設定	時計を設定します。
 ワールドタイム設定	お住まいの地域と旅行先を選び、旅行先の時刻を表示、記録することができます。
 サマータイム時計連動設定	「ワールドタイム設定」でサマータイム設定にすると、以下の時間を1時間進めます。 <ul style="list-style-type: none"> － お住まいの地域を設定する場合：現在の時刻 － 旅行先の地域を設定する場合：旅行先の時刻

 日時表示	年月日・時刻の表示を切り換えます。
 表示スタイル	年月日の表示スタイルを切り換えます。
 ズーム / 撮影ボタン表示	ズームボタンアイコン ( / ) と撮影ボタンアイコン () の表示方法を設定します。
 手振れロック表示	手振れロック表示アイコン () の表示方法を設定します。
 外部表示	本機の画面に表示されている情報 (操作アイコン、カウンター表示など) をテレビ画面に表示 / 非表示することができます。
 エコモード (バッテリー)	約 5 分間操作しなかった場合、バッテリーの消耗を防ぐため、自動的に電源が切れます。 ● 「切」にすると、本機の消費電力が増加する可能性があります。
 エコモード (AC)	AC アダプター接続時に約 15 分間操作しなかった場合、自動的に電源が切れます。 ● 「切」にすると、本機の消費電力が増加する可能性があります。
 クイックパワーオン	電源を入れると、約 1.5 秒で撮影の一時停止状態になります。
 お知らせ音	タッチパネル操作時や、撮影の開始や停止、電源の入 / 切などを音で確認できます。「切」にすると、撮影の開始 / 終了時などに音が鳴りません。
 REC/PAUSE お知らせ表示	「入」にすると、撮影の開始時や撮影の一時停止時に REC アイコン / PAUSE アイコンが表示されます。
 操作アイコン登録	くるくる回転メニューバーに表示する操作アイコンを変更できます。お好みの操作アイコンを 3 つ登録してください。
 パワー LCD	屋外などの明るい場所でも液晶モニターを見やすくします。
 液晶調整	液晶モニターの明るさや色の濃さを調整します。
 HDMI 出力解像度	HDMI 出力の映像方式を切り換えます。
 ピエラリンク	ピエラリンク対応機器と自動的に連動させます。
 初期設定	メニューをお買い上げ時の設定に戻します。
 Wi-Fi 初期設定	Wi-Fi 設定をお買い上げ時の設定に戻します。
 ユーザー BGM 消去	本機に保存されたユーザー BGM に使用している音楽を消去します。

 /  /  文字カーソル自動移動	文字入力時に入力文字を約 1 秒で確定し、カーソルが右に移動します。同じキーの文字を続けて入力する場合など、カーソルの移動を行わず入力できます。
 /  /  番号リセット	次に撮影される 4K MP4 のシーン*、MP4 のシーン、24p のシーンおよび写真のファイル番号を 0001 にします。 * <input type="text" value="VX3"/> をお使いの場合に使用できます。
 /  /  メディアフォーマット	29 ページをお読みください。
 /  /  メディア情報表示	SD カードの使用領域と残り記録可能時間を確認できます。
 /  バージョン表示	本機の品番とファームウェアのバージョンが表示されます。
 /  バージョンアップ	本機のファームウェアのバージョンアップを行います。
 /  /  ソフト情報	パソコンでソフト情報（ライセンス）を確認できます。
 /  /  認証情報	電波法に基づく工事設計認証番号を表示します。
 /  /  取扱説明書のWebサイト	取扱説明書（PDF 形式）をダウンロードするための Web サイトへのアクセス方法を確認できます。
 /  /  LANGUAGE	画面に表示される言語を設定できます。

ビデオの管理



MENU : 「ビデオの管理」 → 希望のメニュー項目

リポート再生	最後のシーンの再生終了後に、最初のシーンの再生を開始します。
続きから再生	途中で停止したシーンをもう一度再生すると、続きからの再生を開始します。
ハイライトシェア設定	きれいに撮影したと判断した部分を抜き出し、短いハイライト映像（ハイライトシーン）を作成、保存することができます。
シーンプロテクト	誤って消去しないように、プロテクト設定できます。（プロテクトしていても、SD カードをフォーマットした場合は消去されます）
スロー区間速度	スローモーションモードのスローモーション撮影で記録した部分の本機での再生速度を設定します。
ベビーカレンダー設定	ベビーカレンダーに登録した内容を変更または追加、消去することができます。



MENU : 「シーン編集」 → 希望のメニュー項目

部分消去	AVCHD のシーンまたはワイプ無し映像同時記録したシーンの不要な部分を消去します。 消去したシーンは、元に戻すことはできません。
分割	AVCHD のシーンまたはワイプ無し映像同時記録したシーンを分割できます。シーンに不要な部分がある場合は、分割したあとに消去することもできます。
マニュアル編集	AVCHD のシーンまたはワイプ無し映像同時記録したシーンの中で、お好みのシーンまたはシーンの一部を撮影した順番に結合して、音楽を付け加えた 1 つのシーンとして再生、保存することができます。
分割消去	4K MP4 のシーン* または MP4 のシーンを分割して、不要な部分を消去します。シーンを 2 つに分割し、分割点より前または後ろの部分を消去します。 分割消去したシーンは、元に戻すことはできません。 * <input type="checkbox"/> VX3 をお使いの場合に使用できます。
消去	シーンを消去します。
MP4 変換	AVCHD のシーン、ワイプ無し映像同時記録したシーンまたは MP4 のシーンを、パソコンでの再生やインターネット上のアップロードに対応した画質 (MP4 (1280×720/30p) または MP4 (640×360/30p)) のシーンに変換してコピーします。 ● <input type="checkbox"/> VX3 をお使いの場合 4K MP4 のシーンは、ハイビジョン画質 (MP4 (1920×1080/30p)) に変換してコピーすることもできます。
スロー区間速度変換	スローモーションモードのスローモーション撮影で記録した部分の再生速度を 1/4 倍速に変換してコピーします。変換後に他機器でスローモーションモードのシーンを再生すると、1/4 倍速で再生できます。



MENU : 「写真の管理」 → 希望のメニュー項目

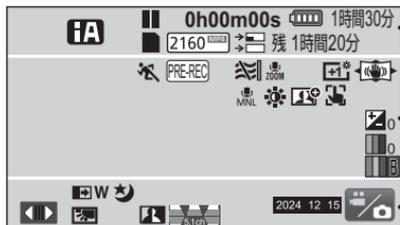
シーンプロテクト	誤って消去しないように、プロテクト設定できます。(プロテクトしていても、SD カードをフォーマットした場合は消去されます)
消去	写真を消去します。

画面の表示

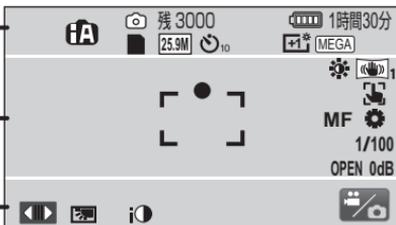
- *1. **VX3** をお使いの場合
- *2. **V900** をお使いの場合

■ 撮影表示

(ビデオ撮影モード時)



(写真撮影モード時)



インテリジェントオート (P34)



インテリジェントオートプラス



クリエイティブコントロールモード

HDR HDR 動画モード



シーンモード

- インターバル記録時に「シーンモード」をメニュー設定した場合は、**B** の位置に表示されます。

MNL マニュアルモード



シネマライク効果モード*1

スローモーションモード*2

4K PHOTO モード*1

コマ撮りモード

●/|| (赤) 記録中

|| (緑) 撮影の一時停止中

0h00m00s 撮影経過時間 (P30)

(h は「hour (時間)」、m は「minute (分)」、s は「second (秒)」を省略した表示です)

バッテリー残量 (P22)

1 時間 30 分 バッテリー残量時間 (P22)

- (白) カード記録可能状態
- (緑) カード認識中

2160 ^{1080p} / 1080 ^{50M} / 1080 ^{30M} / 720 ^{60M} / 1080/60p / PH1080 / HA1080 / HG1080 / HE1080 / 2160/24p*1 / 1080/24p

記録モード

ワイプ無し映像同時記録

残 1 時間 20 分 残り記録可能時間 (P30)

- (白) 写真記録アイコン
- (赤) 写真記録中

残 3000 写真の残り記録可能枚数 (P31)

25.9M / 14M / 2.1M / 20.4M / 10.9M / 0.3M

写真の記録画素数 (P31)

他の機器で記録した写真は、上記以外のサイズの場合は再生時にサイズ表示されません。

10 / 2 セルフタイマー

MEGA MEGA OIS

B	
	PRE-REC
	インターバル記録
	風音キャンセラー
	ローカット
	ズームマイク
	ガンマイク
	ステレオマイク
	パワーLCD
	手ブレ補正 / 手振れロック機能
	サウンドシーンセレクト
	画質調整
	インテリジェントコントラスト
	明るさ調整 (ジオラマ撮影 / 8 ミリムービー / サイレントムービー)
	鮮やかさ調整 (ジオラマ撮影)
	色合い調整 (8 ミリムービー)
HDR / HDR	HDR 効果
	追っかけフォーカス
	タッチシャッター
MF	マニュアルフォーカス
	ホワイトバランス設定
1/100	シャッター速度
OPEN/F2.0	絞り値
0dB	ゲイン値
○ (白) / ● (緑)	シャッターチャンスマーク (P31)

C	
	くるくる回転メニューバー表示 (P27)
	逆光補正
	コントラスト視覚補正
	音声レベル ^{*1} / マイクレベル ^{*2}
	音声記録不可
	フェード (白) /
	フェード (黒)
	ナイトモード
	暗部補正
	お気に入りシーンアイコン ^{*1}
残り 9	残りお気に入りシーン数 ^{*1}
	ワールドタイム設定 (P28)
	子画面アイコン
	サブカメラ設定アイコン
	撮影切り換えアイコン (P25)
15:30	時刻 (P28)
2024.12.15	年月日 (P28)
2024 12 15	タイムスタンプ記録 ^{*1}

■ 再生表示

▶/||/▶▶/▶▶▶/◀◀/◀◀◀/▶/◀/▶▶▶/◀◀◀/▶/◀/▶▶▶

再生中表示 (P36)

0h00m00s 再生時間 (P36)

No.10 シーン番号

🔄 リピート再生

▶▶ 続きから再生

100-0001 写真フォルダー / ファイル名

🔒 プロテクト設定済み

4K MP4 *1 / 1080/60p (赤色) / 1080/30p (赤色) /

720/30p (赤色) / 360/30p (赤色) / 1080/60p / 1080/60i /

2160/24p (赤色) *1 / 1080/24p (赤色) / 📺

記録モードアイコン

1080 (青色) MP4 [1080/60p (50M)] のシーン (P35)

4K MP4 [2160/30p] のシーン / MP4 [2160/24p] のシーン (P35) *1

1080 MP4 [1080/60p (28M)] のシーン / MP4 [1080/30p] のシーン / MP4 [1080/24p] のシーン (P35)

720 MP4 [720/30p] のシーン (P35)

360 MP4 [360/30p] のシーン (P35)

60p AVCHD [1080/60p] のシーン (P35)

PH AVCHD [PH] のシーン (P35)

HA AVCHD [HA] のシーン (P35)

HG AVCHD [HG] のシーン (P35)

HE AVCHD [HE] のシーン (P35)

📄 ワイプ無し映像同時記録したシーン (P35)

📷 スロー & クイック撮影モードで記録したシーン *1

📷 スローモーションモードでスローモーション記録したシーン

📷 スローズームモードで記録したシーン *1

📷 ドリフズームモードで記録したシーン *1

📷 4K PHOTO モードで記録したシーン *1

DIOR ジオラマ撮影したシーン

↔ インターバル記録したシーン

📷 ムービースライドショーで保存したシーン

📷 ハイライトシェア機能で保存したシーン (P38)

📷 切り出し枠のサイズ変更 (4K クロップ「あとから指で追っかけ」 / 「あとからクローズアップ」 / 「あとからズーム」の設定時) *1

📷 開始位置を設定 (4K クロップ「あとからスロー & クイック」 / 「あとから指で追っかけ」 / 「あとからズーム」の設定時) *1

📷 終了位置を設定 (4K クロップ「あとからスロー & クイック」の設定時) *1

📷 プレビューを開始 (4K クロップ「あとから指で追っかけ」 / 「あとからズーム」の設定時) *1

📷 プレビューを開始 (4K クロップ「あとから追っかけ」 / 「あとからクローズアップ」 / 「あとから手ブレ補正」の設定時) *1

📷 手振れ補正ボタン (4K クロップ「あとから追っかけ」の設定時) *1

■ Wi-Fi 接続表示

📶 / 📶 Wi-Fi 接続状態 (無線アクセスポイント) (P45)

📶 / 📶 Wi-Fi 接続状態 (直接接続) (P45)

■ 他機器接続表示

📶 カードアクセス中 (P42)

■ 確認表示

⏰ (時刻表示) 内蔵日付用電池が消耗したとき

📷 対面撮影時の警告

📷 SD カードが入っていないとき、または使用不可カード

■ ワイヤレスワイプ撮り表示



ワイヤレスワイプ撮り起動 /
切断アイコン



Wi-Fi 接続状態 (ワイヤレスワ
イプ撮り (シングル))



Wi-Fi 接続状態 (ワイヤレスマル
チワイプ撮り)

■ 子画面表示



ワイヤレスサブカメラ接続時の
Wi-Fi 接続の警告 (ワイヤレスワ
イプ撮り (シングル))



ワイヤレスサブカメラ接続時の
Wi-Fi 接続の警告 (ワイヤレスマ
ルチワイプ撮り)

* アイコンの数字は、設定中のワイヤレスサブカメラによって変わります。(1 ~ 3)

メッセージ表示

文章で画面に表示される、主な確認 / エラーメッセージの例です。

カードを確認してください。

非対応のカード、または本機で認識できないカードを入れています。

SD カードにビデオや写真が記録されているのにこの表示が出る場合は、SD カードの状態が不安定になっていることが考えられます。SD カードを挿入し直して、電源を入れ直してください。

このバッテリーは使えません。

- 本機で利用できるバッテリーをお使いください。(P19) 本機に対応したパナソニック製バッテリーをお使いの場合は、バッテリーを外し、再び取り付けてください。何度も繰り返し表示されるときは修理が必要です。電源を外して、お買い上げの販売店へご連絡ください。お客様での修理はご遠慮ください。
- 本機に対応していないACアダプターをお使いの場合は、付属のACアダプターをお使いください。(P20)

故障かな!?と思ったら

■ 次のような場合は、故障ではありません

本機を振ると「カタカタ」音がする	● これはレンズが移動する音です。故障ではありません。電源を入れて、ビデオ撮影モードまたは写真撮影モードにすると音はしなくなります。
被写体がゆがんで見える	● 本機の撮像素子に MOS を使用しているため、被写体が素早く横切った場合、少しゆがんで見えることがありますが、故障ではありません。
レンズや液晶モニターが曇る	● 露付きの現象です。故障ではありません。12 ページをお読みください。

	こんなときは？	ご確認ください
電源	電源が入らない 電源が入ってもすぐに切れる バッテリーの消耗が早い	<ul style="list-style-type: none"> ● 再度バッテリーを十分に充電してください。(P20) ● 低い温度のところでは使用できる時間が短くなります。 ● 十分に充電しても使用できる時間が短いときは、バッテリーの寿命です。
	電源が入っているのに何も操作できない 正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● バッテリーやACアダプターを外して1分程度たってから、再度バッテリーやACアダプターを取り付け、さらに1分程度たってから電源を入れ直してください。(SDカードにアクセス中に上記の操作を行うと、データが破壊されることがあります) ● それでも正常に動作しない場合は、電源を外して、お買い上げの販売店にご連絡ください。
	「電源を入れ直してください。」と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機が異常を検出しました。電源を入れ直して本機を再起動してください。 ● 電源を入れ直さなかった場合は、約1分後に電源が切れます。 ● 再起動しても何度も繰り返し表示されるときは、修理が必要です。電源を外して、お買い上げの販売店にご連絡ください。お客様での修理はご遠慮ください。
撮影	画面の色合いや明るさが変わったり、画面に横帯が出る 室内で液晶モニターがちらつく	<ul style="list-style-type: none"> ● 蛍光灯、ナトリウム灯、水銀灯などの照明下で撮影すると画面の色合いや明るさが変わったり、画面に横帯が出たりしますが故障ではありません。 ● ビデオ撮影モード時は、インテリジェントオート/インテリジェントオートプラスモードで撮影するか、シャッター速度を以下のように設定してください。 <ul style="list-style-type: none"> － 「記録方式」を「24p」に設定時： <ul style="list-style-type: none"> 関東地方など 50 Hz の地域では 1/50 秒、関西地方など 60 Hz の地域では 1/60 秒に設定してください。 － 「記録方式」を「24p」以外に設定時： <ul style="list-style-type: none"> 関東地方など 50 Hz の地域では 1/100 秒、関西地方など 60 Hz の地域では 1/60 秒に設定してください。 ● 写真撮影モード時は、撮影する画像には影響しません。 ● 以下の場合は、シャッター速度を 1/120 秒に設定すると軽減されます。 <ul style="list-style-type: none"> － スローモーションモード時 － (VX3) をお使いの場合
再生	シーンや写真が再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ● サムネイル表示が  のシーンや写真は再生できません。

● 詳しくは取扱説明書 (PDF 形式) をお読みください。

HD Writer AE 5.4 について

ビデオや写真のデータをパソコンの HDD にコピーしたり、ブルーレイディスクや DVD ディスク、SD カードにコピーできます。

■ HD Writer AE 5.4 をインストールするには

下記サイトをご確認いただき、ダウンロード/インストールしてください。

- 本ダウンロードは 2029 年 11 月末日まで有効です。

https://panasonic.jp/support/software/hdw/download/f_ae54.html

■ HD Writer AE 5.4 の動作環境

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

- HD Writer AE 5.4 は Windows 専用です。

- * VX3 をお使いの場合、4K 動画についての説明もご確認ください。

対応 OS	Windows 11 Windows 10 (32bit/64bit) ● 4K 動画をご利用の場合、Windows 10 (64bit) /Windows 11 が必要*
CPU	Intel Pentium 4 2.8 GHz 以上の CPU (互換 CPU を含む) ● 再生機能を使用する場合は、Intel Core 2 Duo 2.16 GHz 以上、 または AMD Athlon 64 X2 Dual-Core 5200+ 以上を推奨 ● 編集機能を使用する場合は、Intel Core 2 Quad 2.6 GHz 以上を推奨 ● 1080/60p の再生、編集機能を使用する場合は、Intel Core i7 2.8 GHz 以上を推奨 ● 4K 動画の再生、編集機能を使用する場合は、Intel Core i7 3.5 GHz 以上を推奨*
メモリ	Windows 11/Windows 10 : 2 GB 以上 (64bit)、1 GB 以上 (32bit) ● 4K 動画の再生、編集機能を使用する場合は、8 GB 以上を推奨*
ディスプレイ	High Color (16bit) 以上 (32bit 以上を推奨) デスクトップ領域 1024×768 以上 (1920×1080 以上を推奨) DirectX 9.0c に対応したビデオカード (DirectX 10 に対応したビデオカードを推奨) DirectDraw のオーバーレイに対応 PCI Express™ ×16 対応を推奨 ビデオメモリ 256 MB 以上 ● 4K 動画で再生機能を使用する場合は、4K 動画のハードウェアデコードに対応したビデオカードが必要* (例) Intel HD Graphics 4000 以上 NVIDIA GeForce 600 シリーズ以上 ● 4K 動画の再生、編集機能を使用する場合は、2 GB 以上のビデオメモリーが必要* ● 4K の解像度で再生するには、4K 対応のモニターとビデオカードが必要*
ハードディスク ドライブ	Ultra DMA-100 以上 450 MB 以上の空き容量 (インストール用) ● 圧縮設定を有効にすると記録時にエラーが発生します。ハードディスクドライブの「プロパティ」で「このドライブを圧縮してディスク領域を空ける」のチェックマークを外してください。
サウンド	DirectSound 対応
インターフェース	USB 端子
その他	マウスまたはマウスと同等のポインティングデバイス インターネット接続環境

無線 LAN 使用上のお願い

■ 使用周波数帯

本機は2.4 GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に留意してご使用ください。

■ 周波数表示の見方

周波数表示は、セットアップメニューの「認証情報」で確認できます。

下記「認証情報の表示方法」をご覧ください。

2.4DS/OF4

本機が2.4 GHz周波数帯を使用するDSSSとOFDM変調方式を採用した無線設備で、与干渉距離が約40 mであることを意味します。

無線LAN機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、電波の使用を停止したうえで、下記の連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、下記の連絡先へお問い合わせください。

LUMIX (ルミックス) ・ムービーご相談窓口



パナは ロクサンハチ

受付時間

9:00~18:00 月~土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

0120-878-638

■ 上記電話番号がご利用いただけません

06-6907-1187

■ FAX フリーダイヤル

☎ 0120-878-236

■ 認証情報の表示方法

本機の認証情報を表示するには、以下のようにメニュー設定してください。

- 1) をタッチする
- 2) 「セットアップ」を選択する
- 3) 「認証情報」を選択する

使用上のお願い

本機について

- 「エコモード (バッテリー)」、「エコモード (AC)」、「エコモード (Wi-Fi)」を「切」にすると、本機の消費電力が増加する可能性があります。

使用中は本体や SD カードが温かくなりますが、異常ではありません。

磁気が発生するところや電磁波が発生するところ (電子レンジ、テレビやゲーム機など)からはできるだけ離れて使う

- テレビの上や近くで操作すると、電磁波の影響で映像や音声が乱れることがあります。
- スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、記録が損なわれたり、映像がゆがんだりします。
- マイコンを含めたデジタル回路の出す電磁波により、お互いに影響を及ぼし、映像や音声が乱れることがあります。
- 本機が影響を受け、正常に動作しないときは、バッテリーや AC アダプターを一度外してから、あらためて接続し電源を入れ直してください。

電波塔や高圧線の近くでは、なるべく使わない

- 近くで撮ると、電波や高電圧の影響で撮影映像や音が悪くなる場合があります。

コード、ケーブルは延長しないでください。

周囲で殺虫剤や揮発性のものを使うときは、本機にかけない

- かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがあります。

ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させたままにしないでください。

お手入れ

お手入れの際は、バッテリーを外しておく、または電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

長期間使用しない場合について

- 押し入れや戸棚に保管するときは、乾燥剤 (シリカゲル) と一緒に入れることをお勧めします。

バッテリーについて

使用後は、必ずバッテリーを外して保管する

- 付けたままにしておくと、本機の電源を切っていても、絶えず微小電流が流れています。そのままにしておくと、過放電になり、充電してもバッテリーが使用できなくなるおそれがあります。
- バッテリーは涼しくて湿気がなく、なるべく温度が一定のところに保管してください。
(推奨温度：15℃～25℃、推奨湿度：40%RH～60%RHです)
- 長期間保管する場合、1年に1回は充電し、本機で充電容量を使い切ってから再保管することをお勧めします。

充電直後でもバッテリーの使用時間が大幅に短くなったら、バッテリーの寿命です。
新しいものをお買い求めください。

不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。

- ホームページ：<http://www.jbrc.com>

使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。



充電式

リチウムイオン

Li-ion 20 電池使用

本機で使用できるバッテリーについて

- 専用バッテリー（VW-VBT190/VW-VBT380）以外に当社が認定する他社製バッテリーについては、当社ホームページでご確認ください。

https://panasonic.jp/support/info/cer_battery.html

なお、純正品以外の他社製バッテリーの品質・性能・安全性などについては、当社では一切保証できませんので、あらかじめご了承ください。
品質・性能・安全性などについては、その製造者が責任を負います。

SD カードについて

長時間ご使用になると本機やSDカードが多少熱くなりますが、故障ではありません。

SDカードにアクセス中（表示中や動作中ランプ点灯中）は、以下の動作を行わない

- － SDカードを抜く
- － 電源を切る
- － USB接続ケーブルを抜き差しする
- － 振動や衝撃を与える

大事なお知らせ

著作権について

あなたが撮影（録画など）や録音したものは、個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。個人として楽しむ目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでお気をつけください。

- 本製品に関するソフトウェアを無断で複製（コピー）したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。



- SDXC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
- “AVCHD”、“AVCHD Progressive”、および “AVCHD Progressive” のロゴはパナソニックホールディングス株式会社とソニー株式会社の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio 及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズライセンスングコーポレーションの商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- USB Type-C[®] および USB-C[®] は USB Implementers Forum の登録商標です。
- HDAVI Control[™] は商標です。
- Microsoft[®]、Windows[®] は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- Intel[®]、Pentium[®] および Intel[®] Core[™] は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- AMD Athlon[™] は、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。
- App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
- Google、Android、Google Play は Google LLC の商標です。
- “Wi-Fi[®]” は “Wi-Fi Alliance[®]” の登録商標です。
- “Wi-Fi Protected Setup[™]”、“WPA[™]”、“WPA2[™]” は “Wi-Fi Alliance[®]” の商標です。
- DLNA, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておられません。

- (i) 画像情報を AVC 規格に準拠して (以下、AVC ビデオ) 記録すること。
- (ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録された AVC ビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手した AVC ビデオを再生すること。

詳細については MPEG LA, L.L.C. ホームページ (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニックが独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記 (3) ~ (5) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、取扱説明書 (PDF 形式) の「セットアップメニューを使う」→「ソフト情報」に記載の方法で表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも 3 年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0 または LGPL V2.1 に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

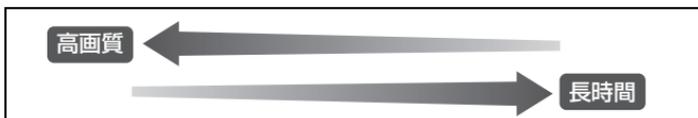
問い合わせ窓口 : oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<https://docs.connect.panasonic.com/oss/>

記録可能時間の目安

- SD カードは主な記録容量を記載しています。記載している時間は連続記録可能時間の目安です。



記録方式		AVCHD				
記録モード		1080/60i				
画素数 / フレームレート		1920×1080/60p	1920×1080/60i	1920×1080/60i	1920×1080/60i	1920×1080/60i
SD カード	4 GB	約 19 分	約 21 分	約 30 分	約 40 分	約 1 時間 30 分
	64 GB	約 5 時間 20 分	約 6 時間	約 8 時間 30 分	約 11 時間	約 27 時間 30 分
	256 GB	約 22 時間	約 25 時間	約 34 時間 30 分	約 44 時間	約 112 時間

記録方式		4K MP4*		MP4	
記録モード		2160	1080/50M	1080/28M	720
画素数 / フレームレート		3840×2160/30p	1920×1080/60p	1920×1080/60p	1280×720/30p
SD カード	4 GB	約 7 分	約 11 分	約 19 分	約 1 時間
	64 GB	約 1 時間 50 分	約 3 時間	約 5 時間 20 分	約 16 時間 50 分
	256 GB	約 7 時間 40 分	約 12 時間 20 分	約 22 時間	約 69 時間

記録方式		24p	
記録モード		2160/24p*	1080/24p
画素数 / フレームレート		3840×2160/24p	1920×1080/24p
SD カード	4 GB	約 7 分	約 11 分
	64 GB	約 1 時間 50 分	約 3 時間
	256 GB	約 7 時間 40 分	約 12 時間 20 分

* **VX3** をお使いの場合に使用できます。

- 撮影条件、カードの種類により、記録可能時間は変動します。
- 長時間撮影する場合は、撮影したい時間の 3～4 倍のバッテリーを準備してください。(P21)
- (**VX3**) をお使いの場合
お買い上げ時の「記録方式」の設定は「4K MP4」です。
- (**V900**) をお使いの場合
お買い上げ時の「記録方式」の設定は「AVCHD」です。
- 1 シーンの最大連続記録時間：6 時間
- 1 シーンの記録時間が 6 時間になると撮影を一度停止し、数秒後に自動で撮影が再開されます。
- 動きの激しい被写体を記録したり、短いシーンの撮影を繰り返すと、記録可能時間が短くなる場合があります。
- DVD ディスク 1 枚 (4.7 GB) にコピーできる時間は、上記の表の 4 GB を目安にしてください。
- ワイプ無し映像同時記録しているときの記録可能時間は、上記の表の約半分になります。
- ビデオ撮影の残り記録可能時間の表示は最大 99 時間 59 分です。残り記録可能時間が 99 時間 59 分を超える場合は、「残 99 時間 59 分+」と表示されます。撮影を開始しても 99 時間 59 分以下になるまで表示が変わりません。

仕様

デジタル 4K ビデオカメラ / デジタルハイビジョンビデオカメラ

電源：

5.0 V 〓 (AC アダプター使用時)

3.6 V 〓 (バッテリー使用時)

消費電力：

VX3 録画時：3.8 W

充電時：6.0 W

V900 録画時：3.3 W

充電時：6.0 W

*1. 記録方式「4K MP4」または「24p」設定時

*2. 記録方式「AVCHD」、「MP4」設定時

*3. 記録方式「24p」設定時

*4. 記録方式「4K MP4」設定時、または記録方式「24p」の記録モード「2160/24p」設定時

	HC-VX3	HC-V900
ビデオ記録方式	4K MP4、MP4、24p： MPEG-4 AVC ファイル規格準拠 (.MP4) AVCHD： AVCHD 規格 Ver 2.0 準拠 (AVCHD Progressive)	MP4、24p： MPEG-4 AVC ファイル規格準拠 (.MP4) AVCHD： AVCHD 規格 Ver 2.0 準拠 (AVCHD Progressive)
映像圧縮方式	MPEG-4 AVC/H.264	
音声圧縮形式	4K MP4、MP4、24p：AAC (2ch) AVCHD： Dolby Audio™/5.1ch(内蔵マイク)、 2ch(内蔵/外部マイク)	MP4、24p：AAC (2ch) AVCHD： Dolby Audio™/5.1ch(内蔵マイク)、 2ch(内蔵/外部マイク)
記録モード	4K MP4 2160 : 最大 72 Mbps (VBR) MP4 1080/50M : 最大 50 Mbps (VBR) 1080/28M : 最大 28 Mbps (VBR) 720 : 平均 9 Mbps (VBR) AVCHD 1080/60p : 最大 28 Mbps (VBR) PH : 最大 24 Mbps (VBR) HA : 平均 17 Mbps (VBR) HG : 平均 13 Mbps (VBR) HE : 平均 5 Mbps (VBR) 24p 2160/24p : 最大 72 Mbps (VBR) 1080/24p : 最大 50 Mbps (VBR)	MP4 1080/50M : 最大 50 Mbps (VBR) 1080/28M : 最大 28 Mbps (VBR) 720 : 平均 9 Mbps (VBR) AVCHD 1080/60p : 最大 28 Mbps (VBR) PH : 最大 24 Mbps (VBR) HA : 平均 17 Mbps (VBR) HG : 平均 13 Mbps (VBR) HE : 平均 5 Mbps (VBR) 24p 1080/24p : 最大 50 Mbps (VBR)
	● ビデオの記録画素数と記録可能時間については66ページをお読みください。	
写真記録方式	JPEG (DCF/Exif2.2 準拠) ● 写真の記録画素数、記録可能枚数については取扱説明書 (PDF 形式) をお読みください。	

大事なお知らせ

	HC-VX3	HC-V900
記録メディア	SDメモリーカード/SDHCメモリーカード/SDXCメモリーカード ●本機で使用できるSDカードについては、22ページを参照してください。	
撮像素子	1/2.5型MOS固体撮像素子 総画素：約857万 有効画素： ビデオ：約829万(16:9) ^{*1} 、 約617万(16:9) ^{*2} 写真：約829万(16:9)、 約622万(4:3)	1/2.5型MOS固体撮像素子 総画素：約857万 有効画素： ビデオ：約617万(16:9) 写真：約829万(16:9)、 約622万(4:3)
レンズ	自動絞り光学24倍電動ズーム (フルレンジAF) F1.8~F4.0(f=4.12mm~98.9mm) 35mm換算 ビデオ：25mm~600mm (16:9) ^{*1} 、 28.9mm~693.7mm (16:9) ^{*2} 写真：25mm~600mm (16:9)、 30.6mm~734.4mm (4:3) 最短撮像距離 通常時：約10cm(WIDE端)/ 約1.2m(TELE端) iAマクロ時：約5cm(WIDE端)	自動絞り光学24倍電動ズーム (フルレンジAF) F1.8~F4.0(f=4.12mm~98.9mm) 35mm換算 ビデオ：25mm~600mm (16:9) ^{*3} 、 28.9mm~693.7mm (16:9) ^{*2} 写真：25mm~600mm (16:9)、 30.6mm~734.4mm (4:3) 最短撮像距離 通常時：約10cm(WIDE端)/ 約1.2m(TELE端) iAマクロ時：約5cm(WIDE端)
フィルター径	62mm	
ズーム	光学24倍・iA32倍 ^{*4} /48倍 ^{*2} ・ デジタル70倍/250倍	光学24倍・iA48倍・ デジタル70倍/250倍
手ブレ補正	光学式(ハイブリッド手ブレ補正、手振れロック機能搭載)	
クリエイティブ コントロール	ジオラマ撮影/サイレントムービー/8ミリムービー/インターバル記録	
動画HDR	弱/強	
モニター	静電容量方式タッチパネル 3型液晶モニター、約184万ドット 映像表示(16:9)エリア：約155万ドット	
マイク	5.1chサラウンドマイク/ズームマイク/ガンマイク/ステレオマイク	
最低照度	約1.5lx(シーンモードローライト1/30時) ナイトモード(カラー)時 約0.5lx	
マイクロHDMI 端子映像出力	HDMI™2160p/1080p/1080i/ 480p	HDMI™1080p/1080i/480p
ヘッドホン出力	3.5mm径ステレオミニジャック、出力レベル：85mV(負荷インピーダンス32Ω)	
マイクロHDMI 端子音声出力	4KMP4、MP4、24p：リニアPCM AVCHD：Dolby Audio/リニアPCM	MP4、24p：リニアPCM AVCHD：Dolby Audio/リニアPCM

	HC-VX3	HC-V900
マイク入力	3.5 mm 径ステレオミニジャック、プラグインパワー対応、 入力レベル：-60 dBV(マイク感度-40 dB相当:0 dB = 1 V/Pa 1 kHz)、 入力インピーダンス：3900 Ω	
ライン入力	3.5 mm 径ステレオミニジャック、 入力レベル：-10 dBV	—
REMOTE 端子	2.5 mm 径スーパーミニジャック、 シリアル通信のリモートコントロール端子	
USB	USB Type-C 端子、ハイスピード USB (USB2.0) カードリーダー機能 (読み込みのみ、著作権保護機能無し) USB 給電 / USB 充電 (本体電源切時) に対応	
外形寸法 (突起部含む)	幅 68 mm× 高さ 77 mm× 奥行 141 mm 付属バッテリー装着時： 幅 68 mm× 高さ 77 mm× 奥行 158 mm	幅 68 mm× 高さ 77 mm× 奥行 141 mm
本体質量 (バッテリー 含まず)	約 433 g	
使用時質量	約 526 g	約 484 g
	● レンズフード、SD カードおよび付属バッテリー装着時	
許容動作温度	0℃～40℃	
許容相対湿度	10%RH～80%RH	
ワイヤレス 転送部	準拠規格 : IEEE802.11b/g/n 使用周波数範囲 (中心周波数) : 2412～2462 MHz [1～11ch] 暗号化方式 : Wi-Fi 準拠 WPA™/WPA2™/WEP アクセス方式 : インフラストラクチャーモード	

AC アダプター

電源

100 V～240 V ～、50/60 Hz

入力容量

19 VA (100 V ～ 時) / 24 VA (240 V ～ 時)

出力

5.0 V ≡、1.8 A

本製品 (付属品を含む) に表示の記号は以下を示しています。

～	AC (交流)
≡	DC (直流)
□	クラス II 機器 (二重絶縁構造)
I	ON
⏻	スタンバイ

保証とアフターサービス (よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

■ **まず、お買い上げの販売店へご相談ください。**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () —

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「メッセージ表示」、「故障かな! ?とと思ったら」(58~59ページ) および取扱説明書(PDF形式)でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

付属品や別売品のアクセサリと組み合わせての現象で修理を依頼される場合は、該当の付属品やアクセサリも一緒に修理をご依頼ください。

●製品名 デジタル4Kビデオカメラ / デジタルハイビジョンビデオカメラ

●品番 HC-VX3

HC-V900

 お買い上げの品番に記入してください。

●故障の状況 できるだけ具体的に

愛情点検 長年ご使用のビデオカメラの点検を!



こんな症状は
ありませんか

- ・煙が出たり、異常なおいや音がする
- ・映像や音声が乱れたり出ないことがある
- ・内部に水や異物が入った
- ・本体やACアダプターが破損した
- ・その他の異常や故障がある

ご使用中止

故障や事故防止のため、本体の電源を切り、バッテリーを取り外し、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※ 補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で
「**商品登録**」をお願いします

特典

- お持ちの家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録者限定のキャンペーンに参加できる!

詳しくはこちら
<https://club.panasonic.jp/aiyo/>



■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

サポート総合窓口 <https://panasonic.jp/support>



LUMIX (ルミックス)・ムービー 使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-638

パナは ロクサンハチ

0120-878-638

受付時間
9:00～18:00 月～土曜日
(祝日・正月三が日を除く)

■ 上記電話番号をご利用いただけない場合 ■ FAX フリーダイヤル
06-6907-1187 ☎ **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)



修理に関するご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-554

パナは イイヨ

0120-878-554

■ 上記電話番号をご利用いただけない場合
03-6633-6700



<https://panasonic.jp/support/repair.html>

- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。

また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。

なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2024

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障し、保証期間内に修理ご依頼いただいた場合には、無料修理をさせていただきます。
 - 無料修理をご依頼になる場合には、取扱説明書から切り離れた本書を添え、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 - お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入された販売店で修理をお受けになれない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合は、原則として有料にさせていただきます。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - 取付場所の移送、輸送、落下、衝撃などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
ただし、車載を目的とした機器は除く
 - 電池や消耗または摩耗した部品交換の場合
 - 一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合や指定外の動作環境で使用された場合の故障及び損傷
 - 本書のご添付がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等や出張修理等を行った場合の出張料は、お客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は、本書表面をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご覧ください。
- ※修理に際し、本体交換による修理や再生部品、代替部品を使用する場合がございます。交換した本体、再生部品は回収させていただきます。
- ※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

ビデオカメラ保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※ 品番 お買い上げの 製品番口に チェックして ください。	<input type="checkbox"/> HC-VX3 <input type="checkbox"/> HC-V900
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
※ お買い上げ日	____年 ____月 ____日
※ お客様	ご住所 _____ お名前 _____ 様 電話 () -
※ 販売店	住所・販売店名 _____ 電話 () -

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号 修理ご相談窓口 (0120) 878-554

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

